

## ニーズ調査の結果について



## 9. ニーズ調査の結果

### (1) ニーズ調査の結果について

#### ① 掲載データについて

今回の調査項目のうち、主な調査結果のみを掲載している。

#### ② 結果の見方

- ・ 回答は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・ 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を上回る。なお、グラフに次のような表示がある場合、複数回答を依頼した質問である。  
MA%（Multiple Answer）=回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合  
3LA%（3 Limited Answer）=回答選択肢の中からあてはまるものを3つまで選択する場合
- ・ 回答者数（n）が少ない場合は、比率の数字に偏りが生じやすく、厳密な比較をすることは難しいので、おおよその回答の傾向をみることになる。
- ・ グラフにおいて、コンピュータの入力の都合上、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- ・ 割合の表記における「弱」や「強」などは、5割弱（47.0～48.9%）、約5割（49.0～51.0%）、5割強（51.1～53.0%）、5割台半ば（53.1～56.9%）としている。

### (2) 回答者の属性

#### ① 回答者

【就学前調査】

調査数	557	100.0%
お母さん	519	93.2%
お父さん	36	6.5%
その他	1	0.2%
無回答	1	0.2%

【就学後調査】

調査数	565	100.0%
お母さん	511	90.4%
お父さん	49	8.7%
その他	3	0.5%
無回答	2	0.4%

## ②居住エリア

## 【就学前調査】

調査数	557	100.0%
東部	226	40.6%
中部	159	28.5%
南部	164	29.4%
太子橋小学校	1	0.2%
無回答	7	1.3%

## 【就学後調査】

調査数	565	100.0%
東部	243	43.0%
中部	162	28.7%
南部	158	28.0%
太子橋小学校	-	-
無回答	2	0.4%

## ③子どもの年齢

## 【就学前調査】

調査数	557	100.0%
0歳(平成30年度生まれ)	44	7.9%
0歳(平成29年度生まれ)	57	10.2%
1歳	96	17.2%
2歳	90	16.2%
3歳	87	15.6%
4歳	84	15.1%
5歳	93	16.7%
無回答	6	1.1%

## 【就学後調査】

調査数	565	100.0%
1年生(6歳)	105	18.6%
2年生(7歳)	98	17.3%
3年生(8歳)	90	15.9%
4年生(9歳)	72	12.7%
5年生(10歳)	93	16.5%
6年生(11歳)	95	16.8%
無回答	12	2.1%

※平成30年4月時点(「平成30年度生まれ」を除く)

## ④子どもの同居状況(複数回答あり)

## 【就学前調査】

調査数(MA%)	557	100.0%
お父さんとお母さんと一緒に住んでいる	530	95.2%
お父さんと一緒に住んでいる(父子家庭)	1	0.2%
お母さんと一緒に住んでいる(母子家庭)	26	4.7%
おじいさんと一緒に住んでいる	26	4.7%
おばあさんと一緒に住んでいる	41	7.4%
おじいさんが近所に住んでいる	157	28.2%
おばあさんが近所に住んでいる	197	35.4%
その他	3	0.5%
無回答	-	-

## 【就学後調査】

調査数(MA%)	565	100.0%
お父さんとお母さんと一緒に住んでいる	505	89.4%
お父さんと一緒に住んでいる(父子家庭)	7	1.2%
お母さんと一緒に住んでいる(母子家庭)	53	9.4%
おじいさんと一緒に住んでいる	41	7.3%
おばあさんと一緒に住んでいる	63	11.2%
おじいさんが近所に住んでいる	149	26.4%
おばあさんが近所に住んでいる	190	33.6%
その他	8	1.4%
無回答	-	-

## (3) 保護者の就労状況

## ① 母親の就労状況

## 【就学前調査】

調査数	556	100.0%
フルタイムで就労	134	24.1%
フルタイムで就労 (産休・育休・介護休業中)	57	10.3%
パート・アルバイトなどで就労	154	27.7%
パート・アルバイトなどで就労 (産休・育休・介護休業中)	28	5.0%
以前は働いていたが、 今は就労していない	164	29.5%
これまで就労したことがない	17	3.1%
無回答	2	0.4%

## 【就学後調査】

調査数	558	100.0%
フルタイムで就労	173	31.0%
フルタイムで就労 (産休・育休・介護休業中)	3	0.5%
パート・アルバイトなどで就労	237	42.5%
パート・アルバイトなどで就労 (産休・育休・介護休業中)	9	1.6%
以前は働いていたが、 今は就労していない	105	18.8%
これまで就労したことがない	26	4.7%
無回答	5	0.9%

## ② 母親の就労希望

## 【就学前調査】

調査数	182	100.0%
フルタイムへの転換希望が あり、実現できる見込みがある	11	6.0%
フルタイムへの転換希望はある が、実現できる見込みはない	40	22.0%
パート・アルバイトなどで 働き続けることを希望	95	52.2%
パート・アルバイトなどをやめて 子育てや家事に専念したい	6	3.3%
無回答	30	16.5%

## 【就学後調査】

調査数	246	100.0%
フルタイムへの転換希望が あり、実現できる見込みがある	21	8.5%
フルタイムへの転換希望はある が、実現できる見込みはない	56	22.8%
パート・アルバイトなどで 働き続けることを希望	143	58.1%
パート・アルバイトなどをやめて 子育てや家事に専念したい	5	2.0%
無回答	21	8.5%

## ③ 父親の就労状況

## 【就学前調査】

調査数	531	100.0%
フルタイムで就労	524	98.7%
フルタイムで就労 (産休・育休・介護休業中)	1	0.2%
パート・アルバイトなどで就労	3	0.6%
パート・アルバイトなどで就労 (産休・育休・介護休業中)	1	0.2%
以前は働いていたが、 今は就労していない	1	0.2%
これまで就労したことがない	-	-
無回答	1	0.2%

## 【就学後調査】

調査数	512	100.0%
フルタイムで就労	498	97.3%
フルタイムで就労 (産休・育休・介護休業中)	1	0.2%
パート・アルバイトなどで就労	2	0.4%
パート・アルバイトなどで就労 (産休・育休・介護休業中)	-	-
以前は働いていたが、 今は就労していない	5	1.0%
これまで就労したことがない	-	-
無回答	6	1.2%

④ 母親の就労意向

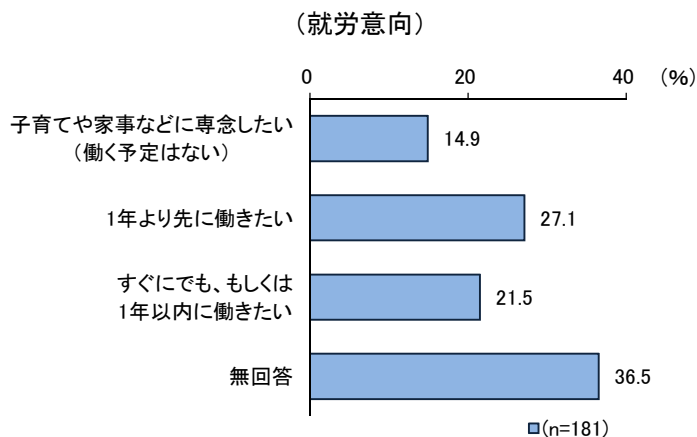
現在就労していない母親の今後の就労希望をみると、『働きたい』（「1年より先に働きたい」＋「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」）の割合が、就学前調査で5割弱、就学後調査で4割強となっています。そのうち「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」の割合は、就学前調査で2割強、就学後調査で2割台半ばとなっています。

「1年より先に働きたい」と回答した保護者に、一番下の子どもが何歳頃に働きたいかたずねたところ、就学前調査では「6歳以上」が3割台半ば、「3歳」が3割弱となっています。就学後調査では「10歳以上」が3割台半ばとなっています。

1年以内に就労したい人の希望する就労形態については、就学前、就学後調査とも「パート・アルバイトなど」が回答の多くを占めています。

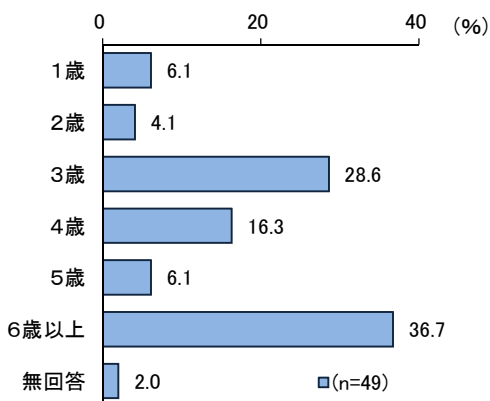
【就学前調査】

※母親が就労していない人のみ回答



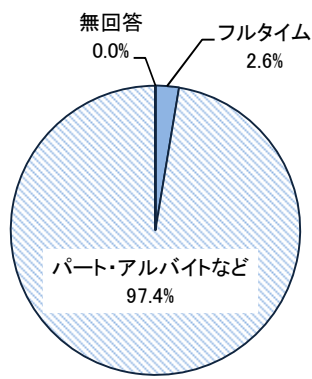
(一番下の子どもが何歳頃に働きたいか)

※1年以上先に就労したい人のみ



(希望する就労形態)

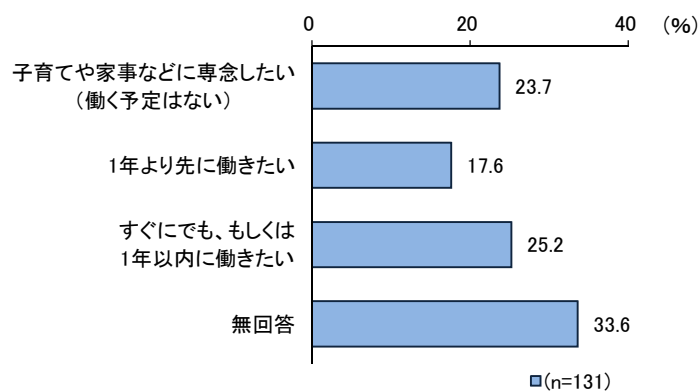
※1年以内に就労したい人のみ



## 【就学後調査】

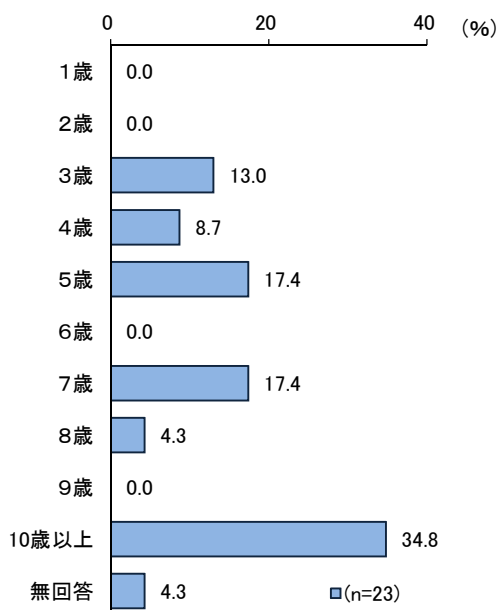
※母親が就労していない人のみ回答

## (就労意向)



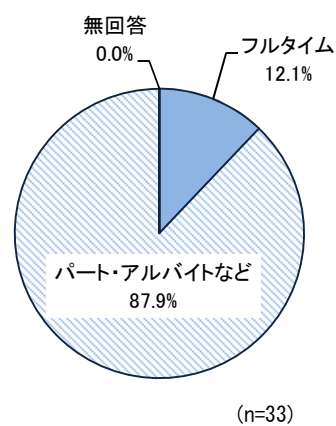
## (一番下の子どもが何歳頃に働きたいか)

※1年以上先に就労したい人のみ



## (希望する就労形態)

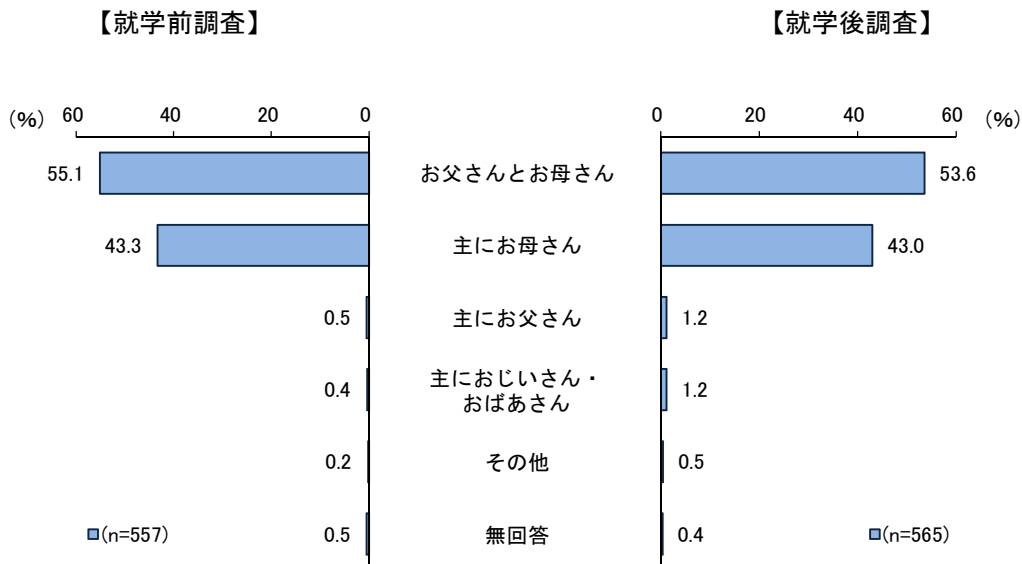
※1年以内に就労したい人のみ



(4) 子育ての状況

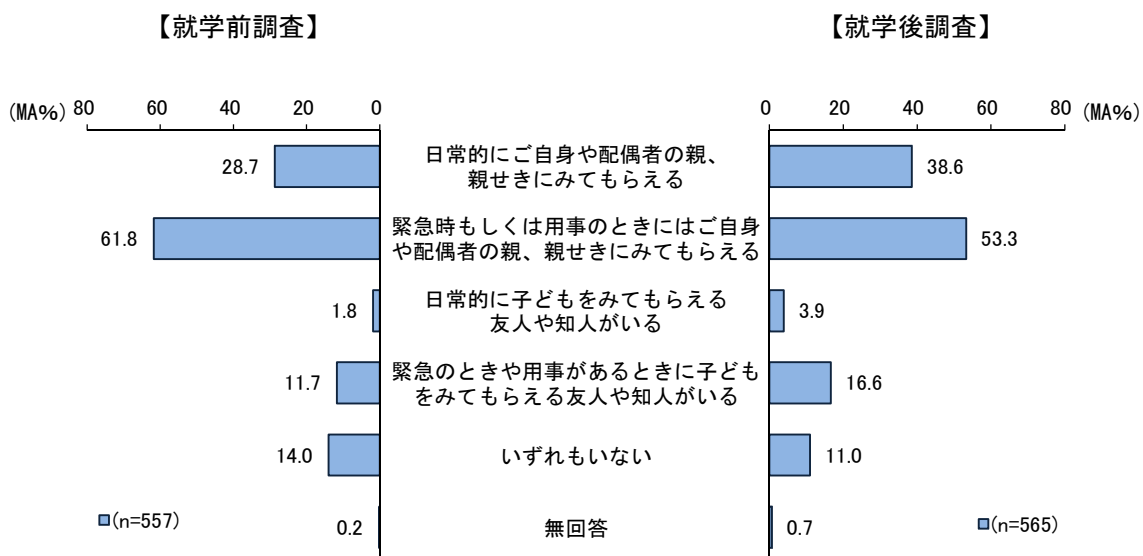
① 主に子育てを行っている人

就学前、就学後調査とも、保護者の5割台半ばが「お父さんとお母さん」と回答しており、次いで「主にお母さん」との回答が4割台で続いています。



② 子どもをみてもらえる親族や友人・知人の有無

就学前、就学後調査とも「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」の割合が最も高く、就学前調査で6割強、就学後調査で5割台半ばとなっています。一方、「いずれもない」の割合は、就学前、就学後調査とも1割台となっています。





### ③ 子育てに関する相談相手・場所の有無、相談先

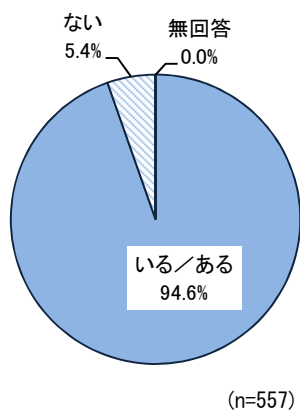
相談相手・場所の有無をみると、就学前、就学後調査とも、保護者の9割以上が「いる／ある」と回答しています。

相談先については、就学前、就学後調査とも、「配偶者」、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族」、「友人や知人」の割合が高く、次いで就学前調査では「認定こども園・幼稚園・保育所などの先生」、就学後調査では「小学校の先生」の割合が高くなっています。

上位3項目の割合を、就学前、就学後調査で比べると、「配偶者」、「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族」は就学前調査の割合が高く、「友人や知人」は就学後調査の割合が高くなっています。

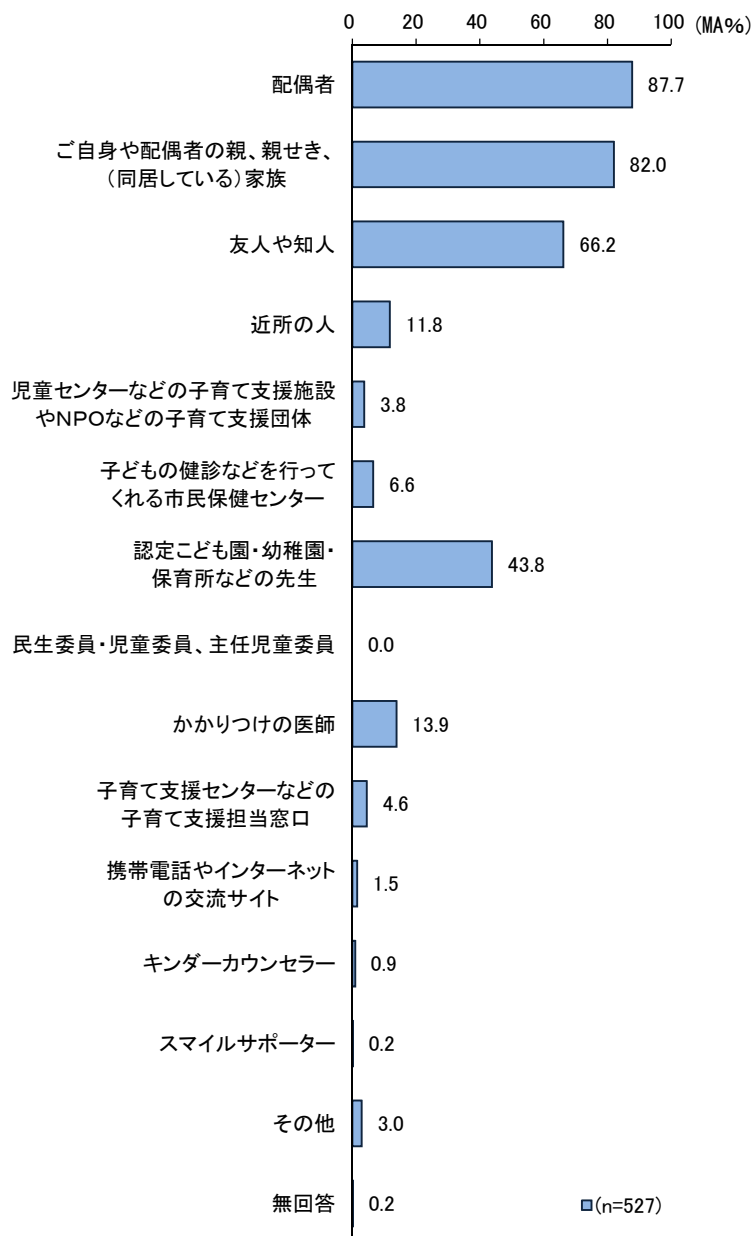
#### 【就学前調査】

(相談できる人・場所の有無)



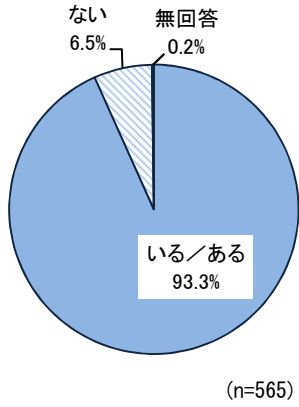
(相談先)

※相談先が「いる／ある」人のみ回答



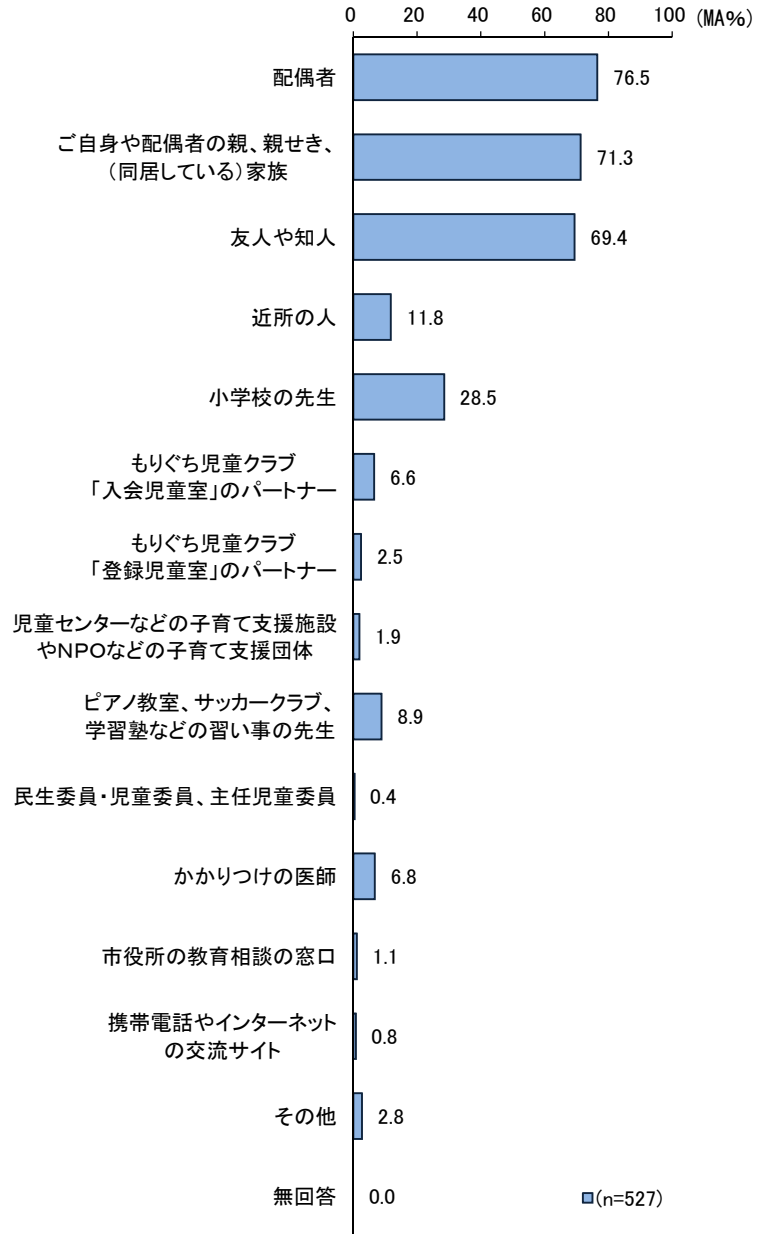
【就学後調査】

(相談できる人・場所の有無)



(相談先)

※相談先が「いる／ある」人のみ回答



## (5) 定期的な教育・保育事業の利用状況と利用希望

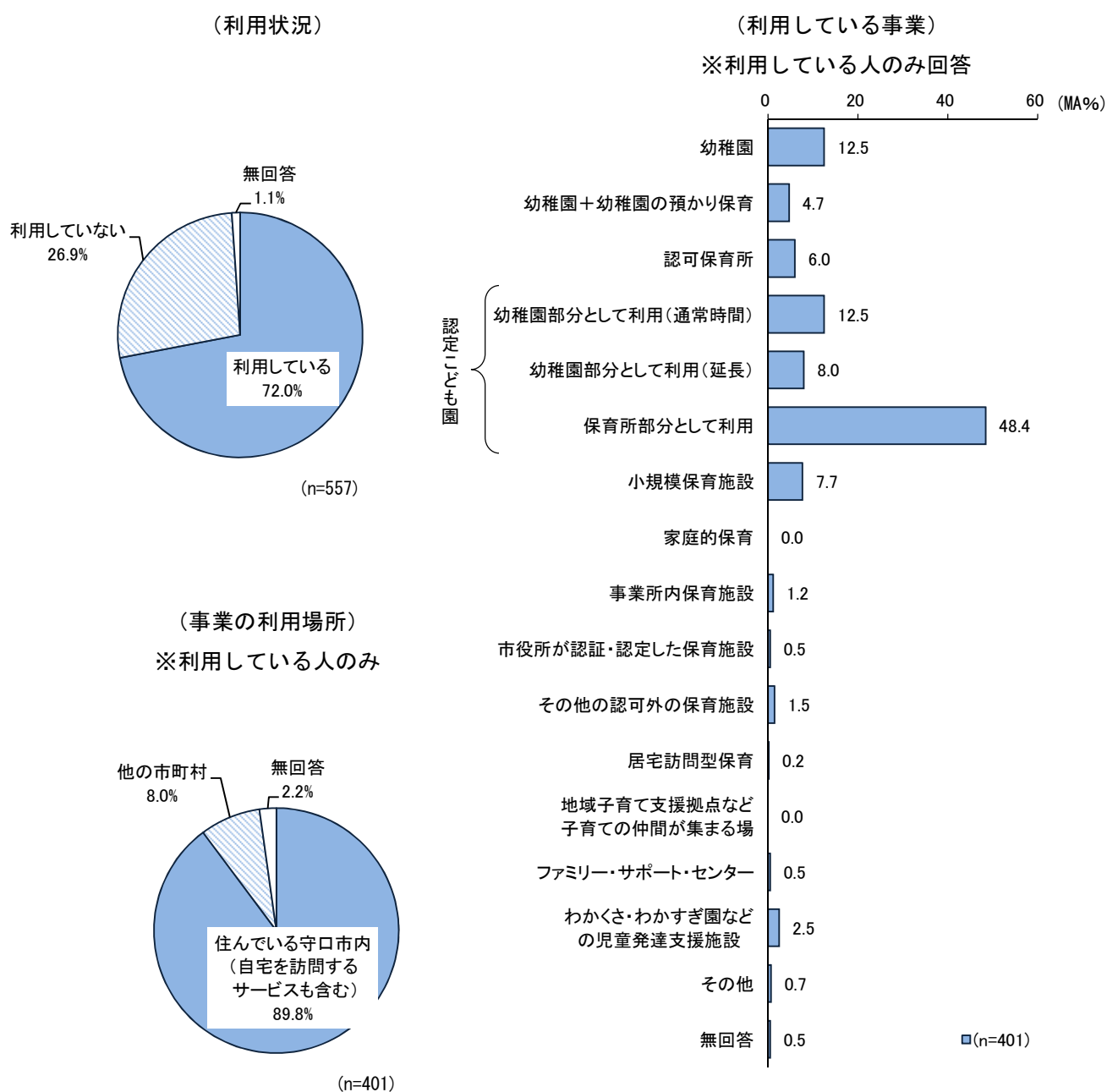
### ① 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

定期的な教育・保育事業の利用状況をみると、保護者の7割強が「利用している」と回答しています。

利用している事業の内容については、「認定こども園／保育所部分として利用」が5割弱、「幼稚園」と「認定こども園／幼稚園部分として利用（通常時間）」がそれぞれ1割強となっています。

事業の利用場所については、保護者の約9割が「住んでいる守口市内（自宅を訪問するサービスも含む）」と回答しています。

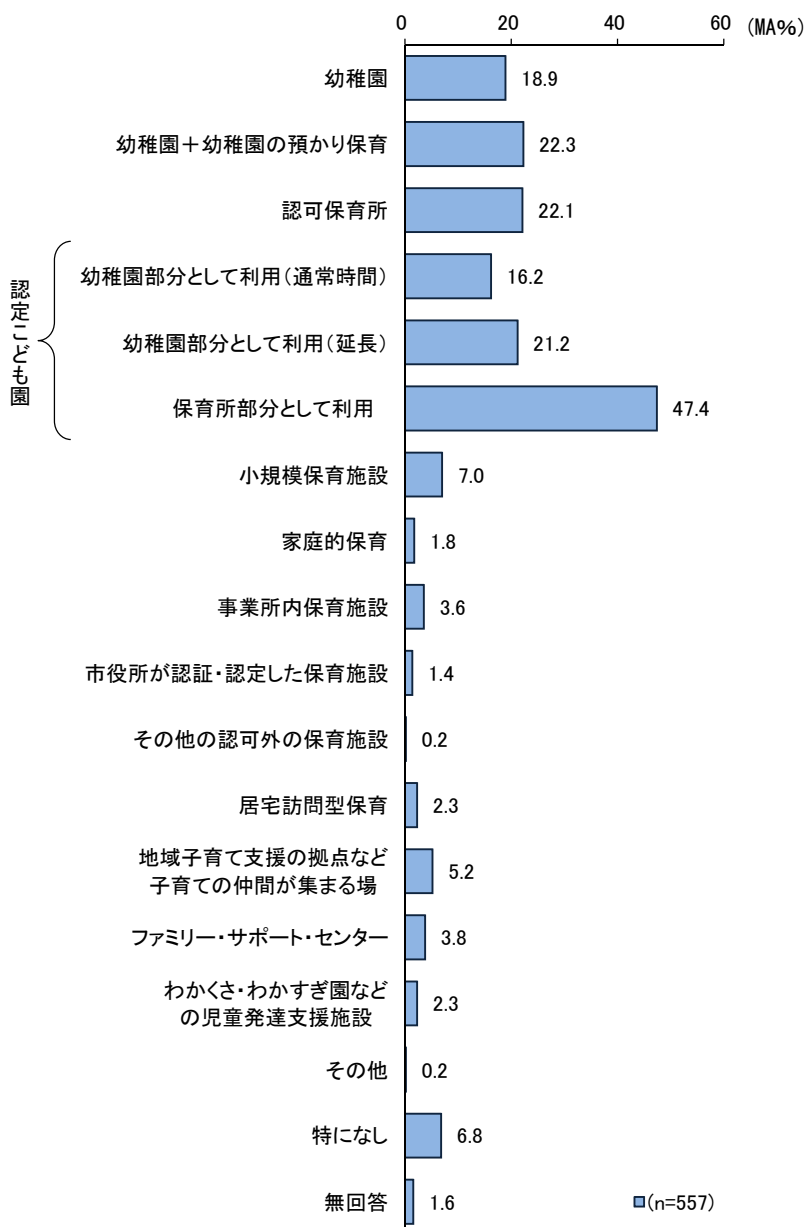
### 【就学前調査】



② 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「認定こども園／保育所部分として利用」が5割弱で最も高くなっています。また、「幼稚園」「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」「認可保育所」「認定こども園／幼稚園部分として利用（通常時間）」「認定こども園／幼稚園部分として利用（延長）」がそれぞれ1割台半ばから2割強となっています。

【就学前調査】



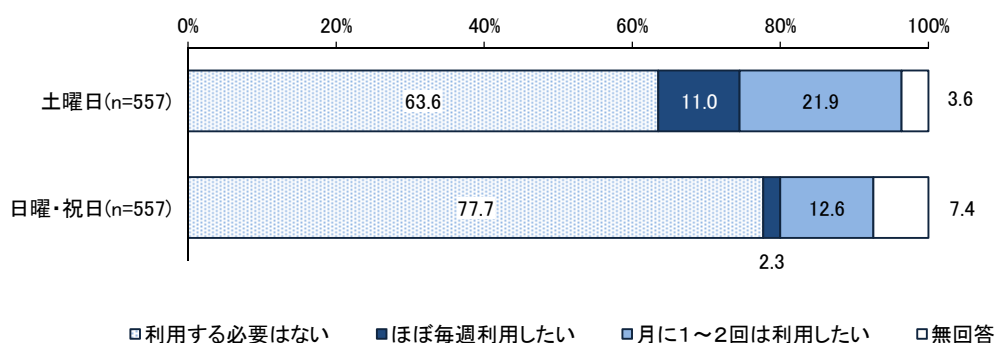
### ③ 土曜日、日曜・祝日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

定期的な教育・保育事業の土曜日、日曜・祝日の利用希望をみると、『利用したい』（「ほぼ毎週利用したい」＋「月に1～2回は利用したい」）の割合は、土曜日が3割強であるのに対し、日曜・祝日は1割台半ばにとどまっています。

長期休暇中の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が2割弱となっており、「休みの期間中、週に数日利用したい」の3割強を加えた『利用したい』が約5割となっています。

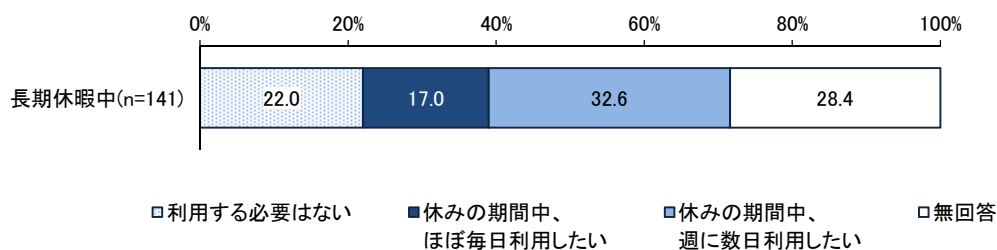
#### 【就学前調査】

##### （土曜日、日曜・祝日の利用希望）



##### （長期休暇中の利用希望）

##### ※幼稚園を利用している人のみ回答



(6) もりぐち児童クラブ入会児童室について

① もりぐち児童クラブ入会児童室の利用状況と利用希望

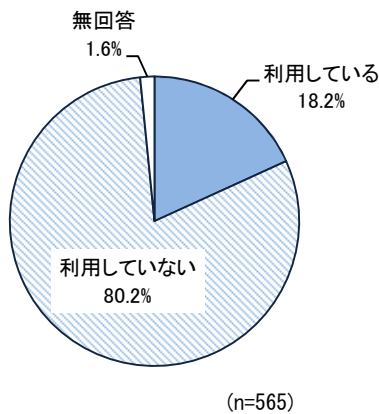
利用状況を見ると、保護者の2割弱が「利用している」と回答しています。

利用している理由については、「保護者が働いている」の割合が9割以上を占めています。

土曜日、日曜・祝日の利用希望についてみると、『利用したい』（「ほぼ毎週利用したい」＋「月に1～2回は利用したい」）の割合は、土曜日が3割強、日曜・祝日が1割台半ばとなっています。

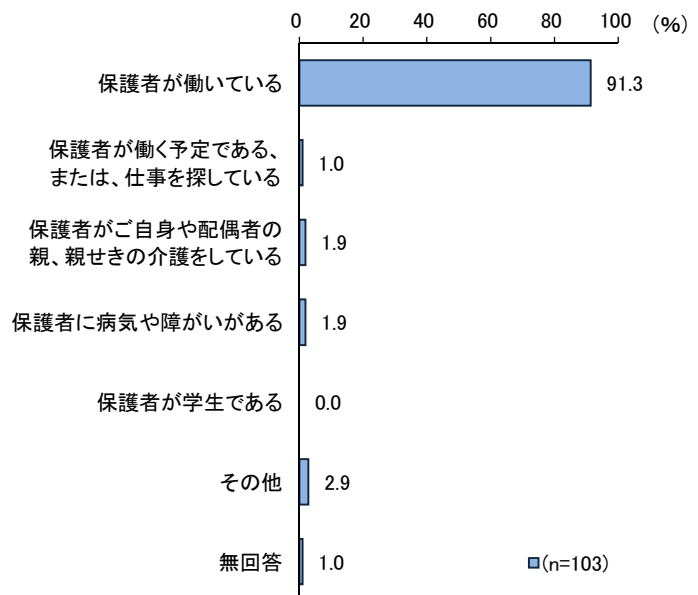
【就学後調査】

(利用状況)



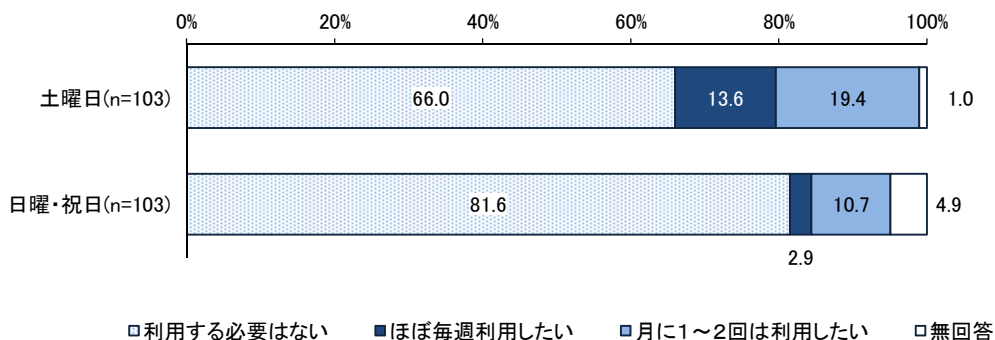
(利用している理由)

※利用している人のみ回答



(土曜日、日曜・祝日の利用希望)

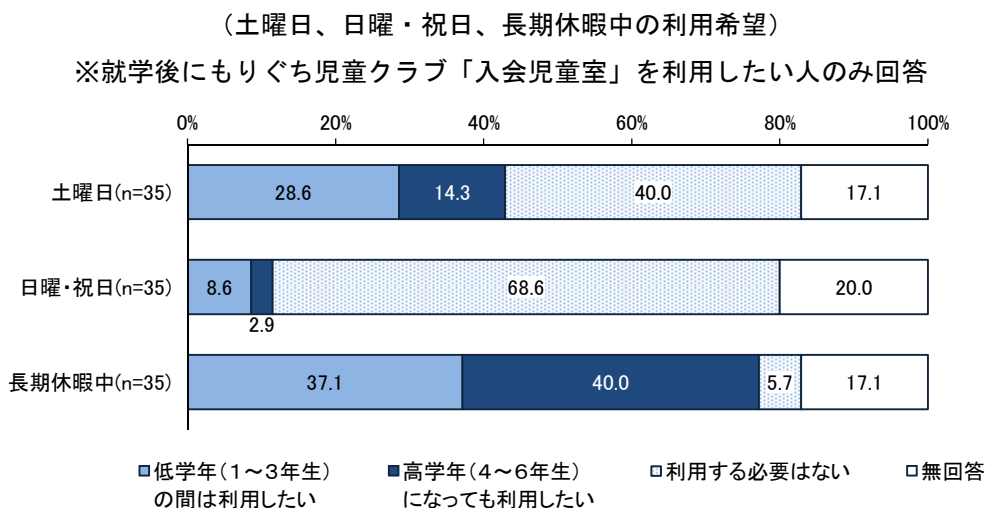
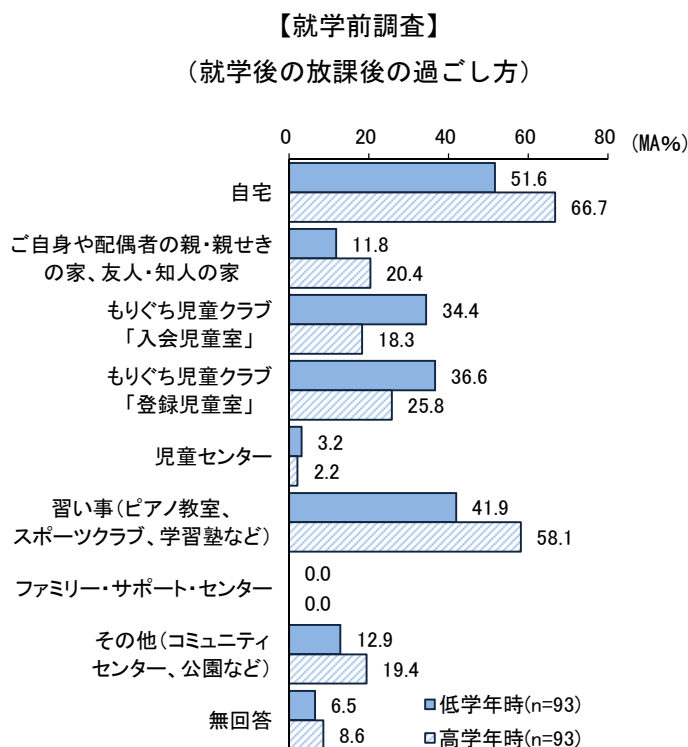
※利用している人のみ回答



## ② もりぐち児童クラブ入会児童室の利用希望

就学後の放課後の過ごし方として「もりぐち児童クラブ『入会児童室』」を選択した就学前保護者の割合は、低学年時に3割台半ば、高学年時に2割弱となっています。

就学後にもりぐち児童クラブ「入会児童室」を利用したい人の土曜日、日曜・祝日、長期休暇中の利用希望をみると、土曜日は『利用したい』（「低学年（1～3年生）の間は利用したい」＋「高学年（4～6年生）になっても利用したい」）と「利用する必要はない」がともに4割以上で同程度の割合となっています。日曜・祝日については、「利用する必要はない」が7割弱と高く、『利用したい』は1割強にとどまっています。一方、長期休暇中については、『利用したい』が8割弱と高くなっています。



(7) 病児・病後児保育について

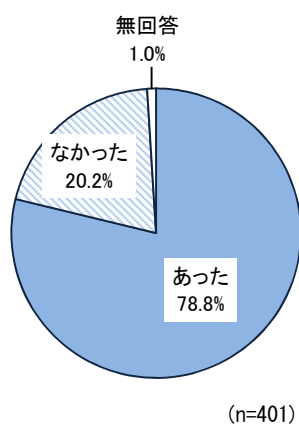
① この1年間に子どもが病気・ケガで教育・保育施設や学校を休んだ経験の有無とその対応

休んだ経験の有無をみると、「あった」と回答した割合は、就学前調査で8割弱、就学後調査で約7割となっています。

休んだ場合の対応については、就学前、就学後調査とも「母親が仕事を休んだ」の割合が最も高く、就学前調査では7割強、就学後調査では約6割となっています。また、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合は、就学後調査で1割強となっています。

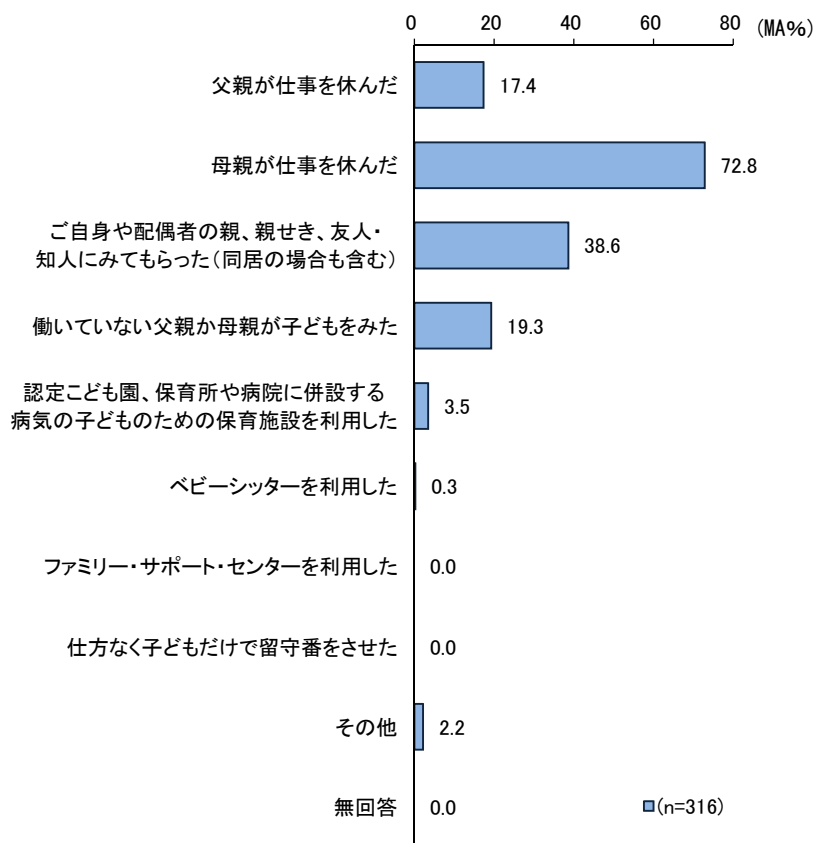
【就学前調査】

(休んだ経験の有無)



(休んだ場合の対応)

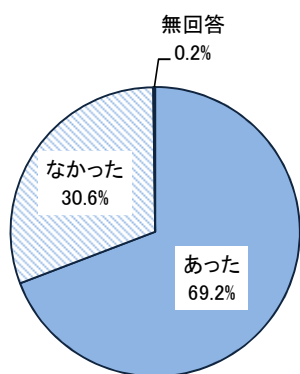
※休んだことがある人のみ回答





## 【就学後調査】

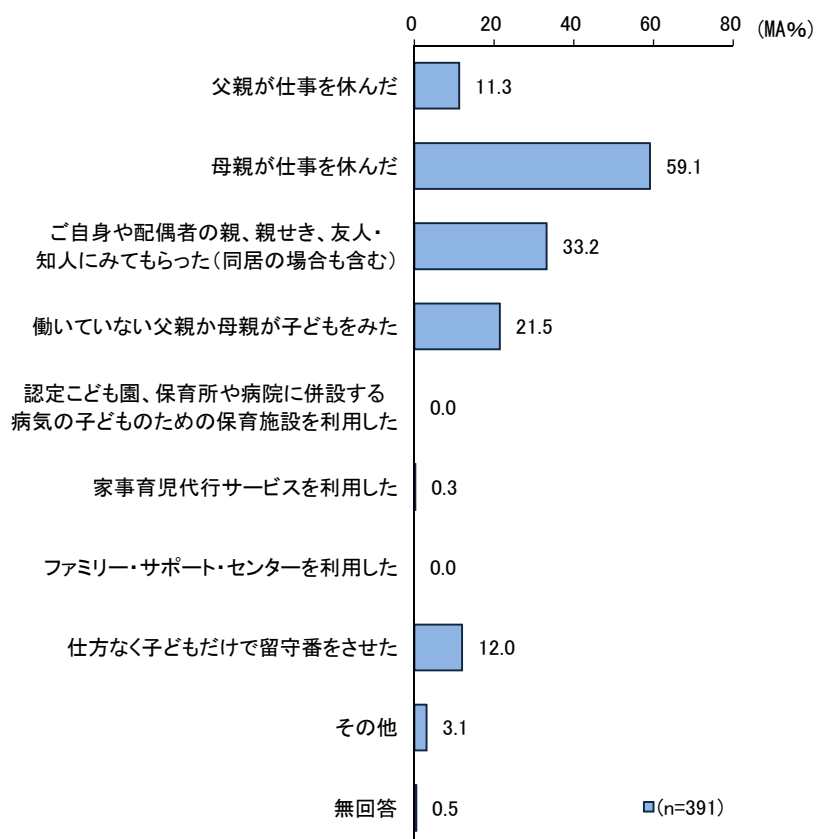
(休んだ経験の有無)



(n=565)

(休んだ場合の対応)

※休んだことがある人のみ回答



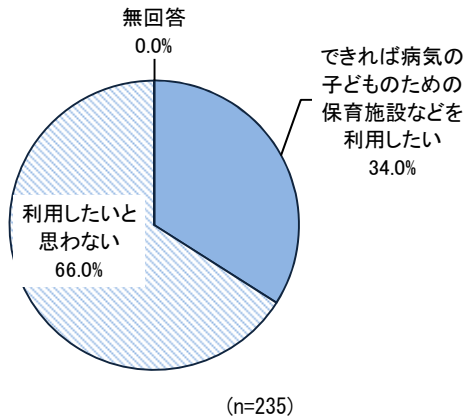
■(n=391)

② 病児・病後児のための保育施設等の利用希望

父親もしくは母親が休んだ人の病児・病後児のための保育施設等の利用希望は、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」の割合が就学前調査で約3割台半ば、就学後調査で約2割となっています。

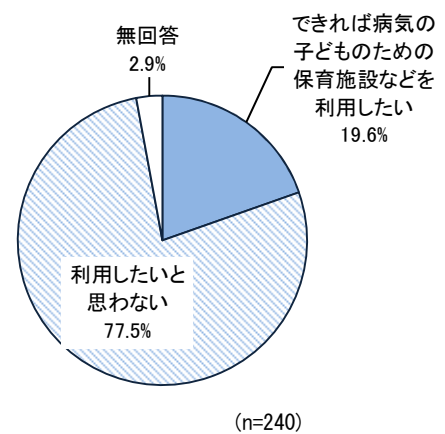
【就学前調査】

※父親もしくは母親が休んだ人のみ回答



【就学後調査】

※父親もしくは母親が休んだ人のみ回答

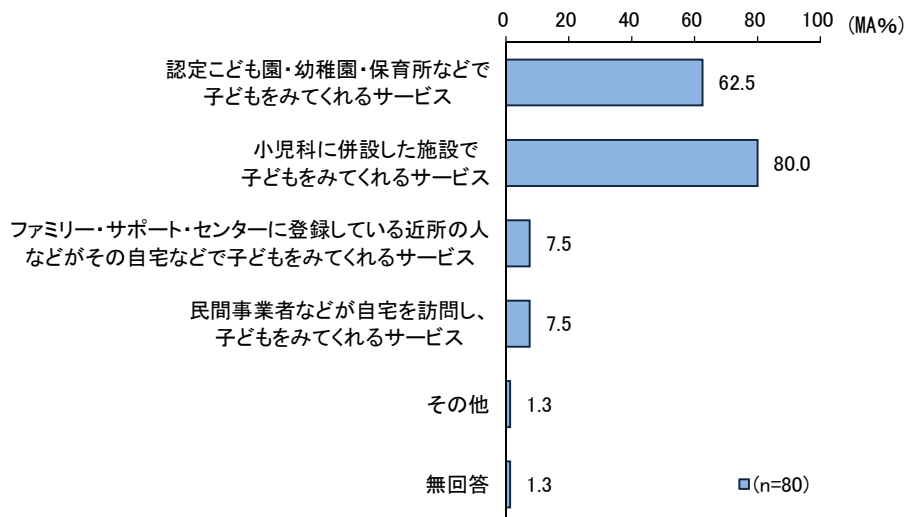


③ 病児・病後児保育事業として望ましい形態

病児・病後児保育事業として望ましい形態は、「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が約8割で最も高く、次いで、「認定こども園・幼稚園・保育所などで子どもをみてるサービス」が6割強となっています。

【就学前調査】

※できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい人のみ回答

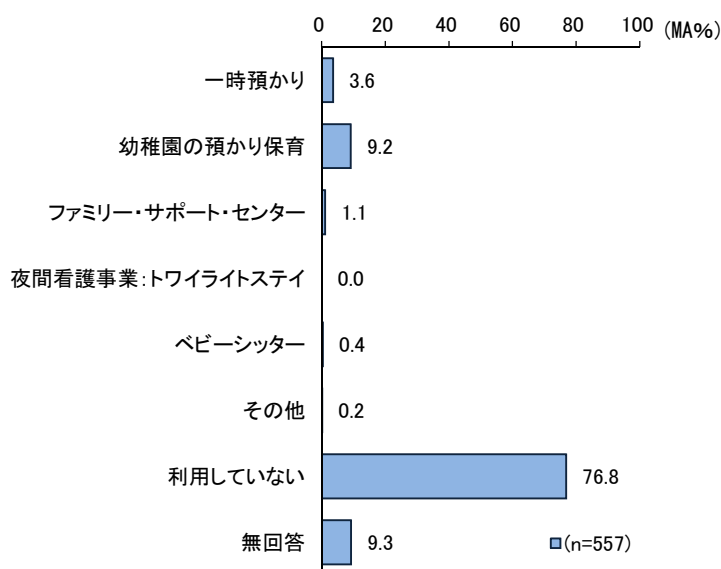


## (8) 一時預かりについて

## ① この一年間に不定期に子どもを預かる事業の利用状況

一時預かりの利用状況は、「利用していない」の割合が7割台半ばを占めています。利用している事業についてみると、「幼稚園の預かり保育」が約1割となっています。

【就学前調査】

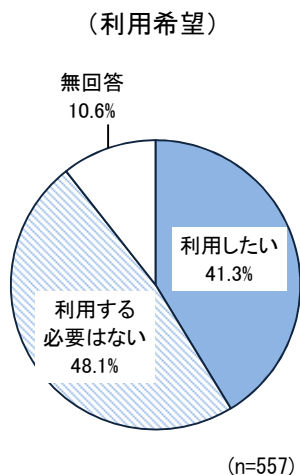


## ② 子どもを一時的に預ける事業の利用希望とその目的

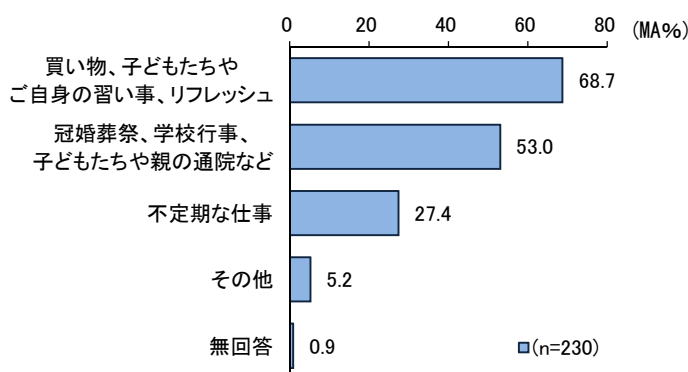
利用希望をみると、「利用したい」が4割強と、「利用する必要はない」の5割弱をやや下回っています。

利用目的については、「買い物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ」の割合が7割弱で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など」が5割強、「不規則な仕事」が3割弱となっています。

【就学前調査】



(利用の目的)  
※一時的に預ける事業を利用したい人のみ回答

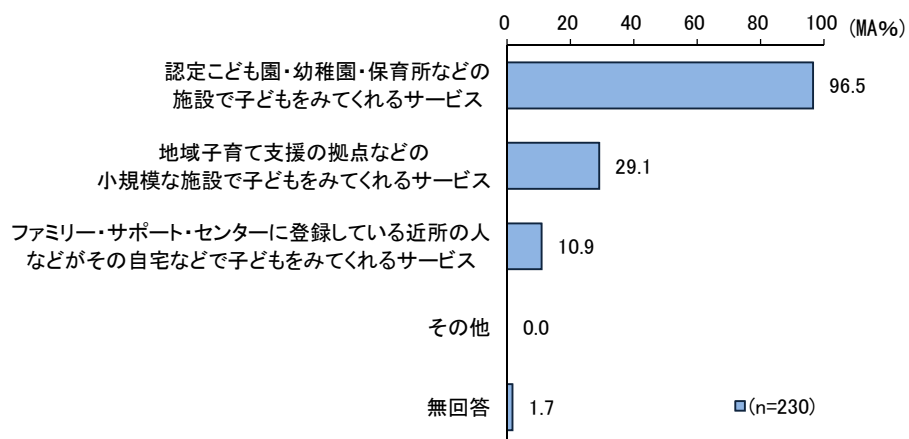


③ 子どもを一時的に預ける事業として望ましい形態

子どもを一時的に預ける事業として望ましい形態は、「認定こども園・幼稚園・保育所などの施設で子どもをみてるサービス」が9割以上と高くなっており、次いで「地域子育て支援の拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」の割合が約3割となっています。

【就学前調査】

※一時的に預ける事業を利用したい人のみ



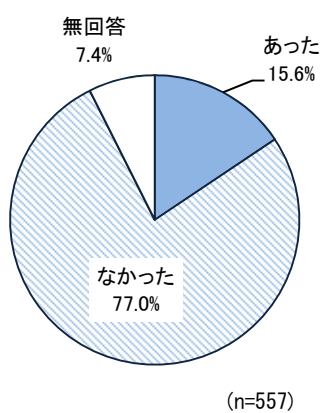
## ④ この1年間に子どもを泊まりがけで家族以外に預けた経験の有無とその対応

泊まりがけで家族以外に預けた経験の有無をみると、就学前、就学後調査とも1割台半ばの保護者が「あった」と回答しています。

預け先については、就学前調査では「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が9割以上を占めています。就学後調査でも「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」の割合が高くなっていますが、就学前調査よりその割合は低く、「仕方なく子どもを同行させた」が約2割となっています。

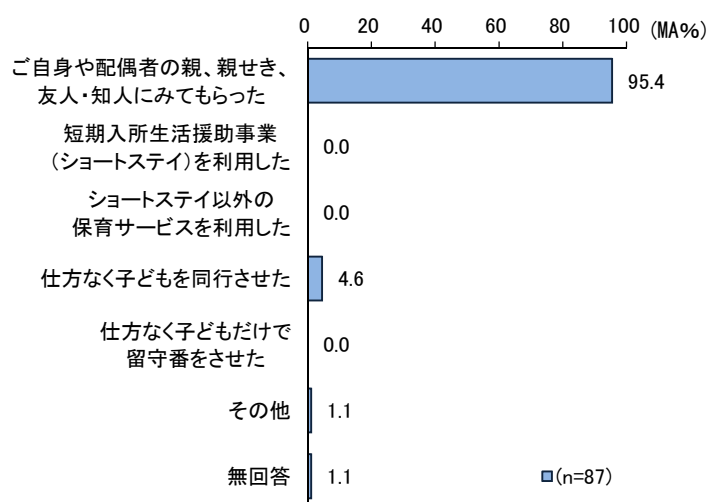
## 【就学前調査】

(預けた経験)



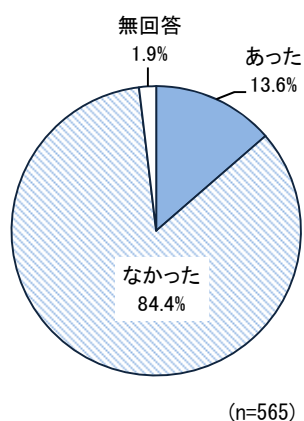
(預け先)

※預けたことがある人のみ



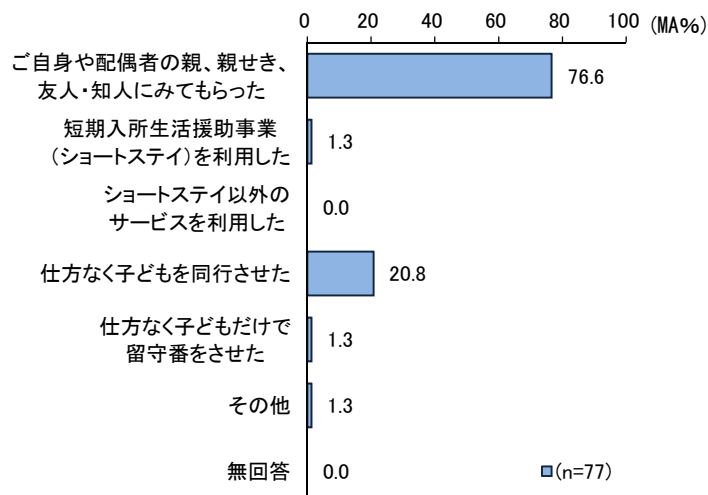
## 【就学後調査】

(預けた経験)



(預け先)

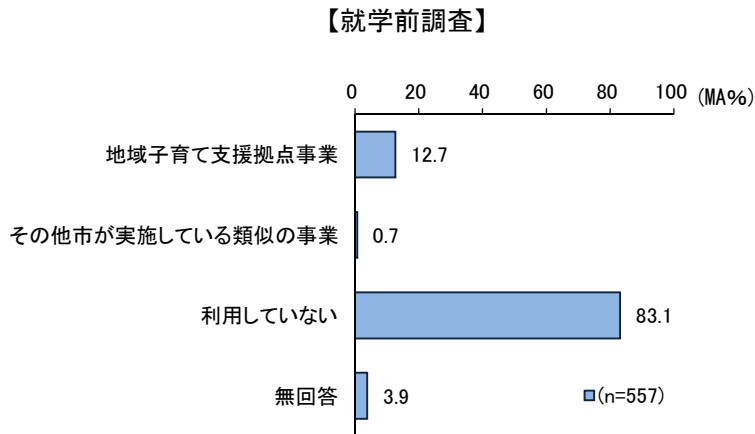
※預けたことがある人のみ



## (9) 地域子育て支援拠点事業について

## ① 地域子育て支援拠点事業の利用状況

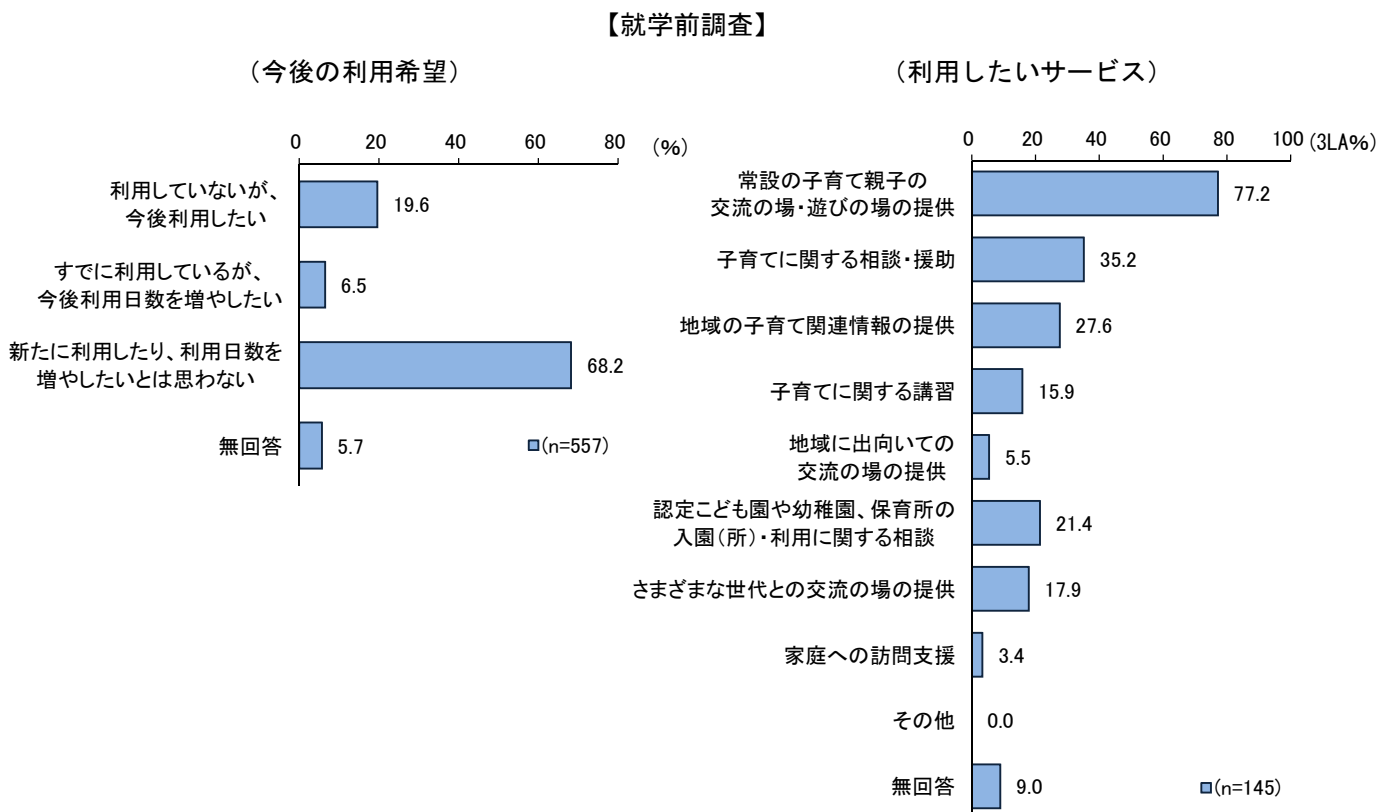
「地域子育て支援拠点事業」を利用している人は1割強となっており、「利用していない」が8割台半ばを占めています。



## ② 地域子育て支援拠点事業の利用希望

今後の利用希望をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が7割弱と最も高くなっています。

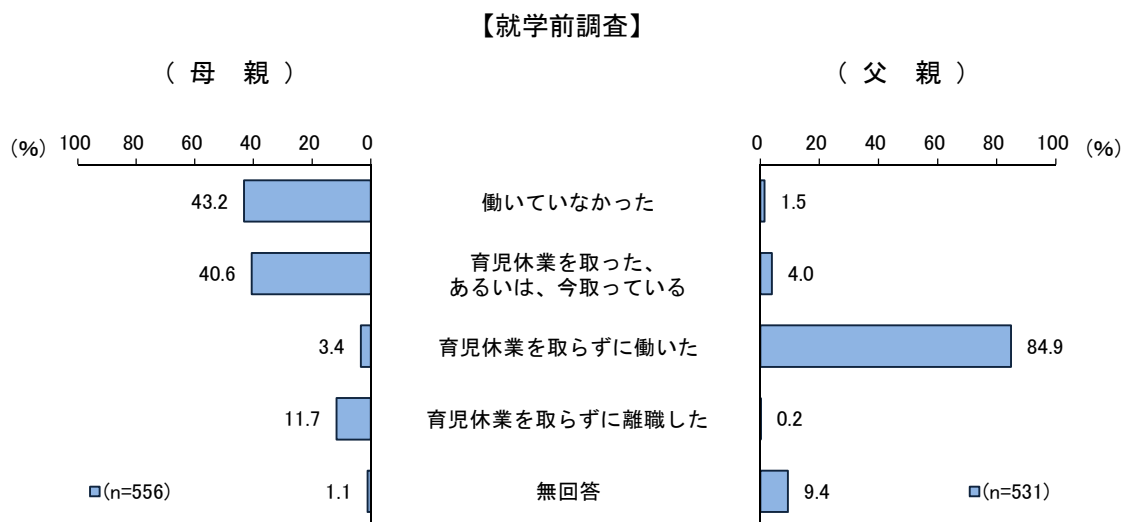
利用したいサービスについては、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」の割合が8割弱で最も高くなっています。次いで「子育てに関する相談・援助」が3割台半ば、「地域の子育て関連情報の提供」が3割弱となっています。



## (10) 子育てと仕事の両立について

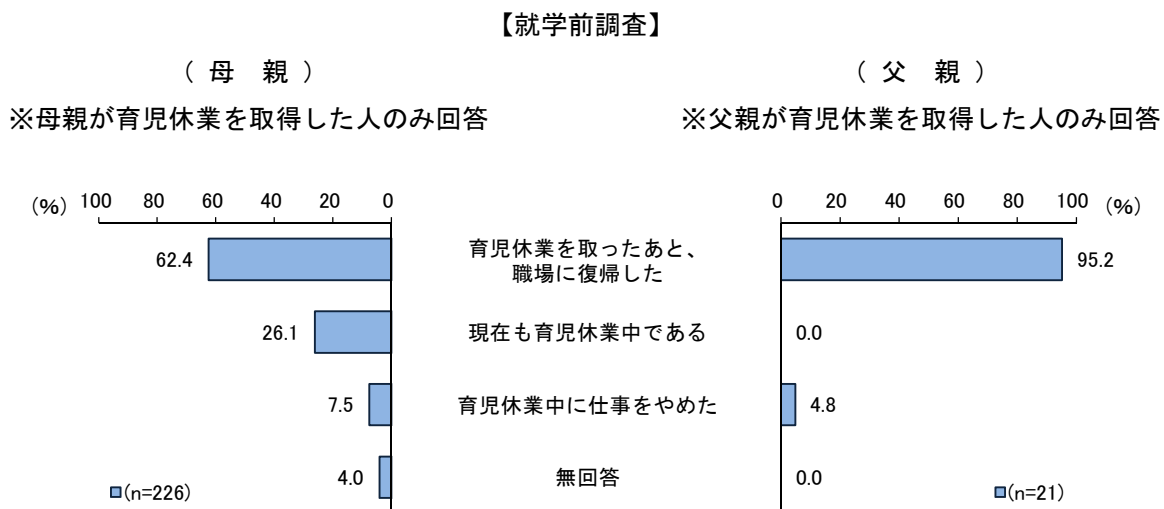
## ① 育児休業取得状況

母親についてみると、「働いていなかった」と「育児休業を取った、あるいは、今取っている」がそれぞれ4割以上となっており、また、「育児休業を取らずに離職した」が1割強となっています。一方、父親では「育児休業を取らずに働いた」が8割台半ばを占めており、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」と回答した人は1割未満となっています。



## ② 育児休業取得後の職場復帰状況

育児休業取得後の職場復帰状況は、母親では「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が6割強、「現在も育児休業中である」が2割台半ばとなっています。父親では「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が9割台半ばを占めています。

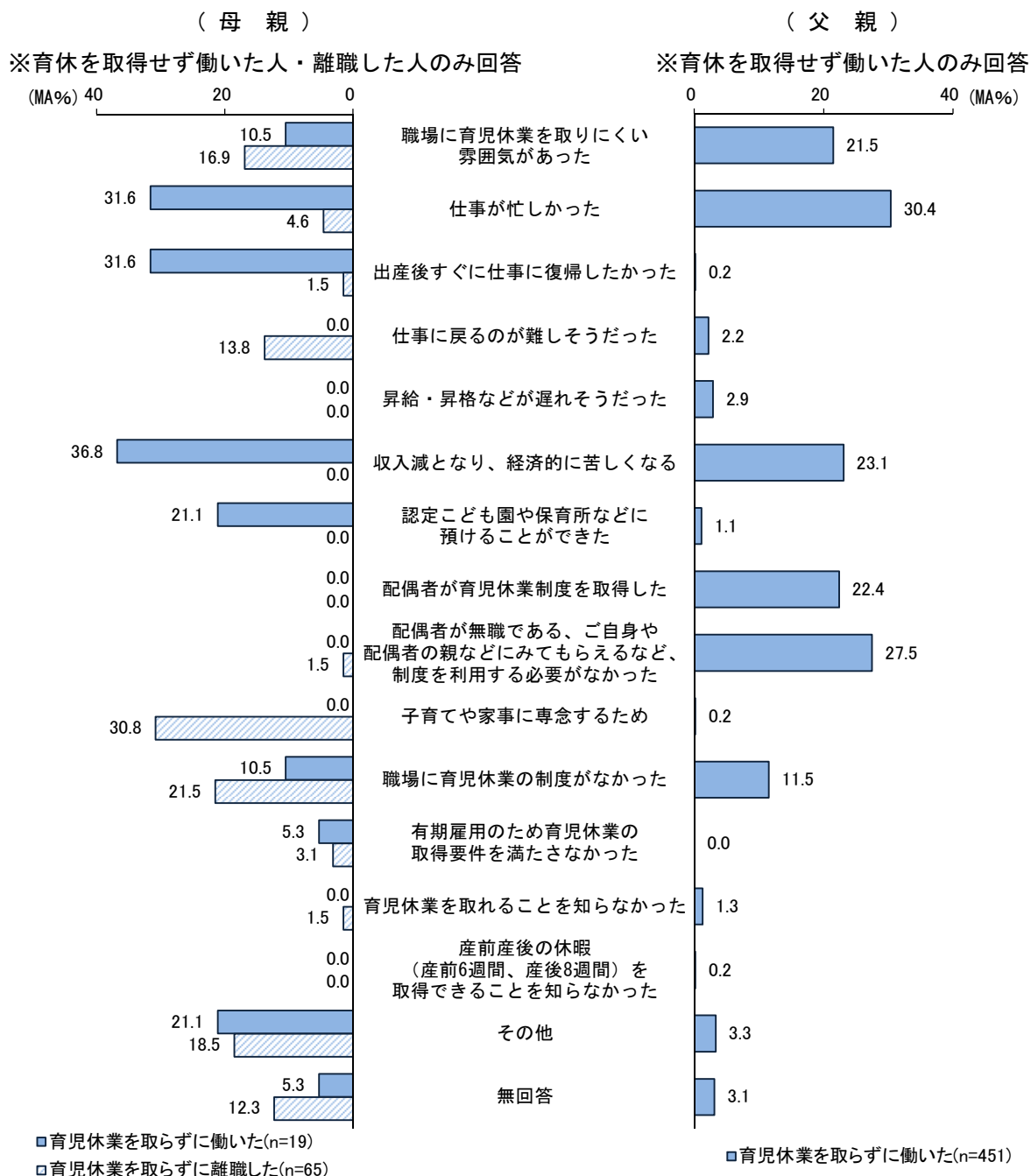


### ③ 育児休業を取得しなかった理由

母親が育児休業を取得しなかった理由をみると、育児休業を取得せず働いた人では、「収入減となり、経済的に苦しくなる」「仕事が忙しかった」「出産後すぐに仕事に復帰したかった」がいずれも3割以上となっています。育児休業を取らずに離職した人では、「子育てや家事に専念するため」の割合が約3割で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が2割強、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と「仕事に戻るのが難しそうだった」が1割台半ばとなっています。

男性で、育児休業を取得せず働いた人では、「仕事が忙しかった」の割合が約3割で最も高く、また、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」「配偶者が育児休業制度を取得した」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」がいずれも2割台となっています。

#### 【就学前調査】

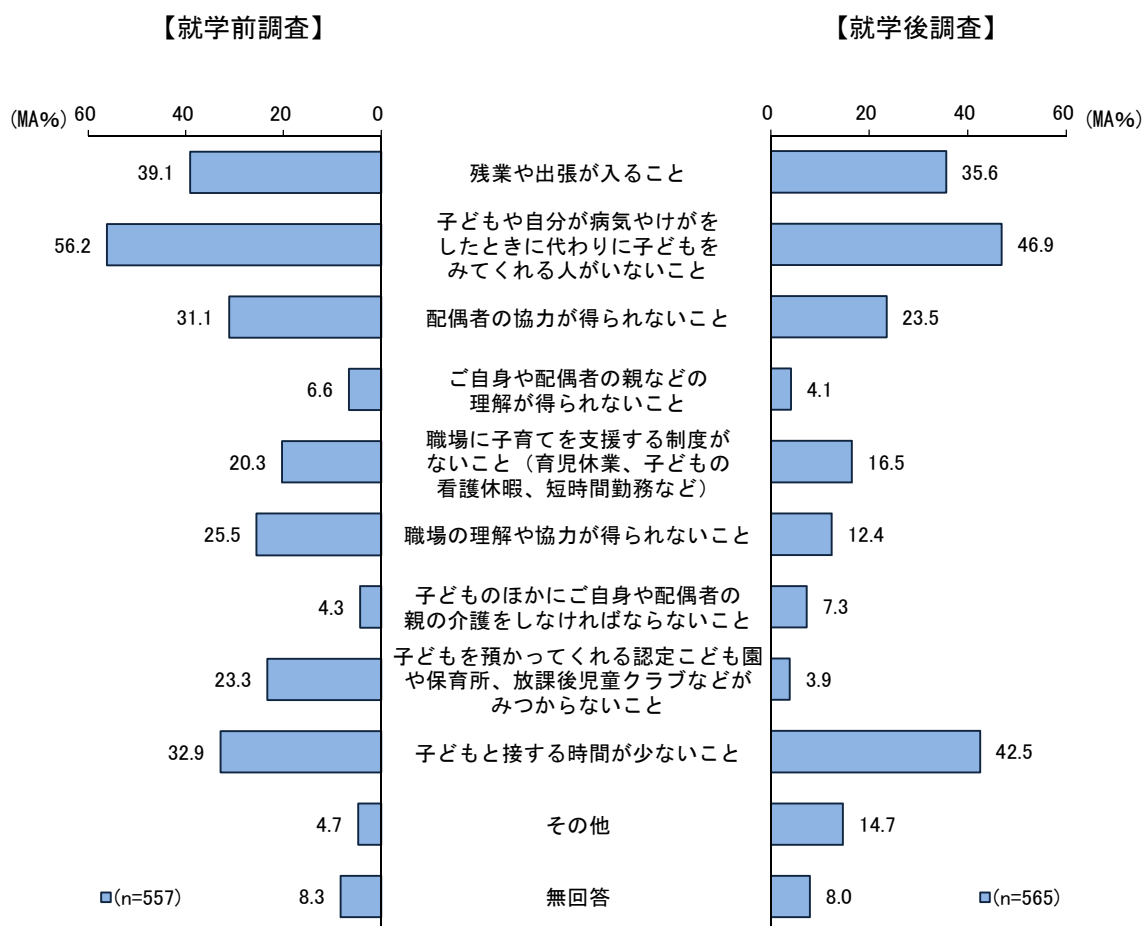




## ④ 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること

就学前調査では、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」の割合が5割台半ばで最も高く、次いで「残業や出張が入ること」が約4割、「子どもと接する時間が少ないこと」と「配偶者の協力が得られないこと」がともに3割強となっています。

就学後調査では、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が4割台半ばで最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が4割強、「残業や出張が入ること」が3割台半ば、「配偶者の協力が得られないこと」が2割台半ばとなっています。就学後調査の多くの項目は就学前調査より割合が低くなっていますが、「子どもと接する時間が少ないこと」「子どものほかにご自身や配偶者の親の介護をしなければならないこと」「その他」は就学前調査よりも割合が高くなっています。



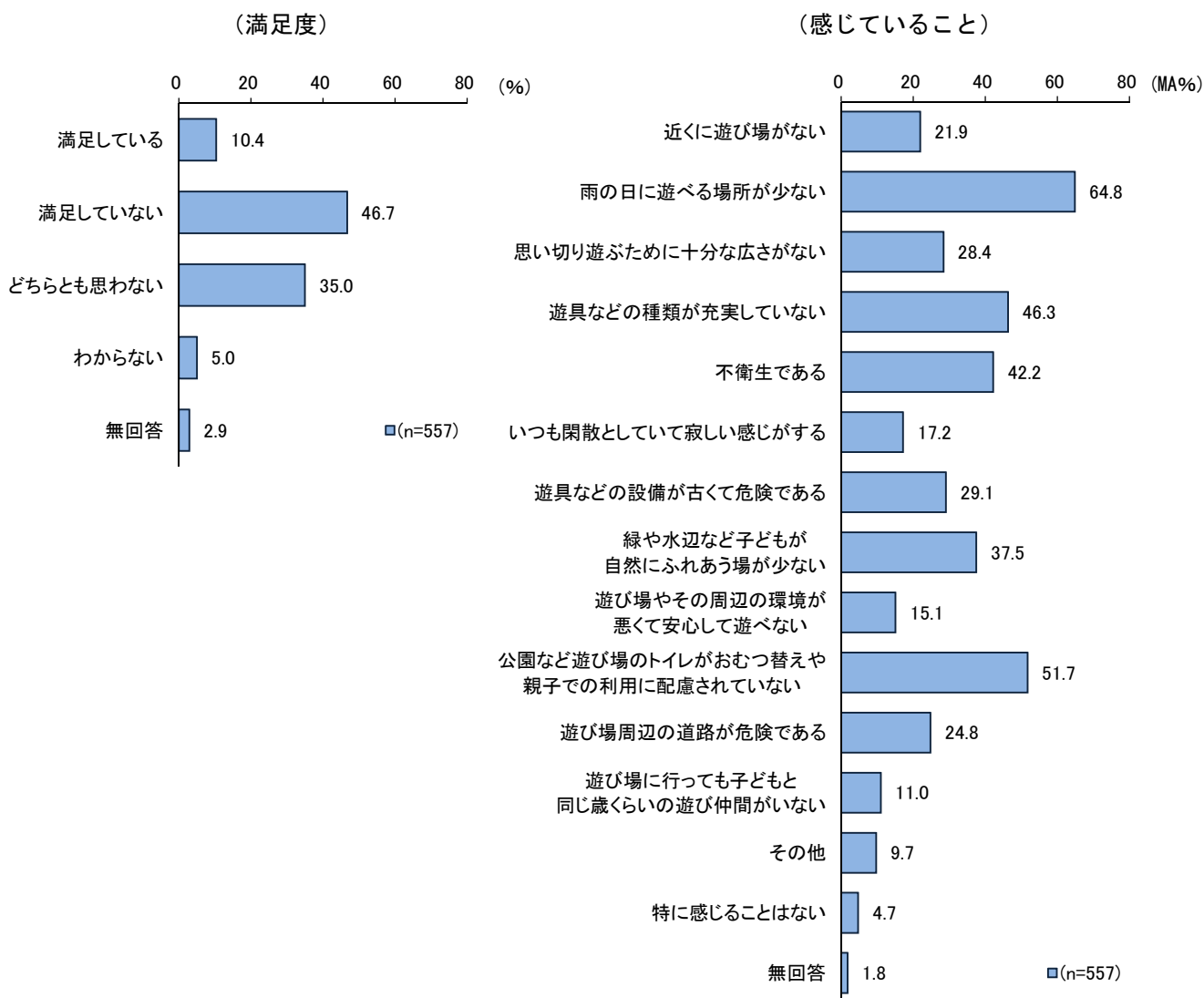
(11) 地域の子育て環境について

① 子どもの遊び場に対する満足度、遊び場について日頃感じていること

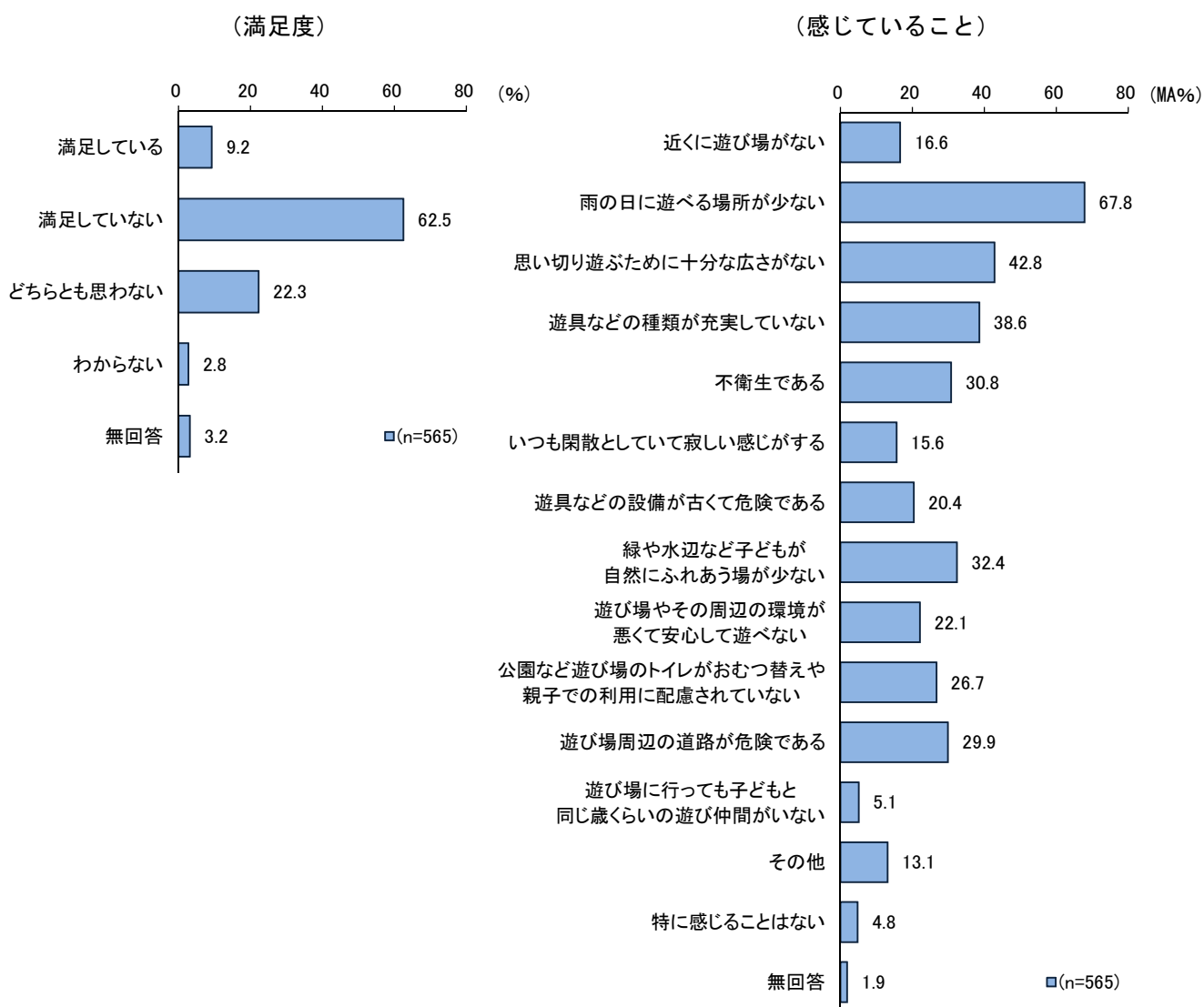
満足度をみると、就学前、就学後調査とも「満足していない」の割合が最も高く、就学前調査では4割台半ば、就学後調査では6割強となっており、「満足している」の割合は就学前、就学後調査とも約1割にとどまっています。

日頃感じていることについては、就学前、就学度調査とも「雨の日に遊べる場所がない」が6割以上で最も高くなっており、これに次いで就学前調査では、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が5割強、「遊具などの種類が充実していない」が4割台半ば、「不衛生である」が4割強、「緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない」が4割弱、就学後調査では、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が4割強、「遊具などの種類が充実していない」が4割弱となっています。

【就学前調査】



## 【就学後調査】



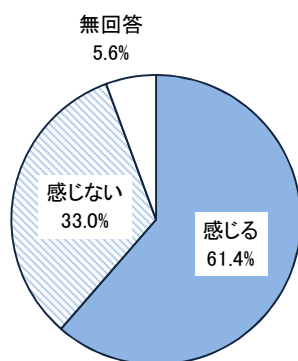
② 子育てが地域の人に支えられている実感の有無、支えてくれている（支えて欲しい）人

支えられている実感の有無をみると、「感じる」の割合は就学前調査で6割強、就学後調査で7割弱となっています。

誰に支えられているかについては、就学前調査では「認定こども園・幼稚園・保育所や地域子育て支援拠点などの職員」の割合が7割強で最も高く、次いで「同じ世代の子どもを持つ保護者」が5割台半ば、「近所の人」が4割強となっています。就学後調査では「同じ世代の子どもを持つ保護者」の割合が7割強で最も高く、次いで「近所の人」が4割台半ば、「学校の先生」が約4割となっています。

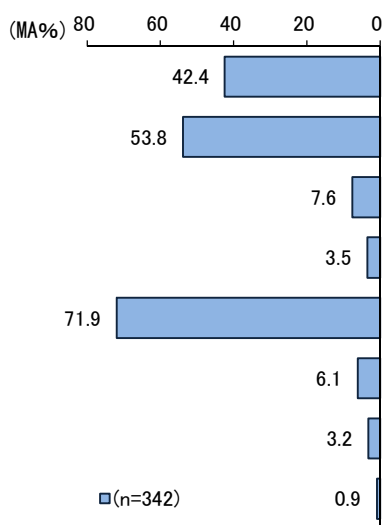
誰に支えてほしいかについてみると、就学前調査では「認定こども園・幼稚園・保育所や地域子育て支援拠点などの職員」と「同じ世代の子どもを持つ保護者」がともに3割台となっています。就学後調査では「同じ世代の子どもを持つ保護者」の割合が約2割で最も高く、次いで「学校の先生」が1割台半ばとなっています。

【就学前調査】  
(支えられている実感の有無)



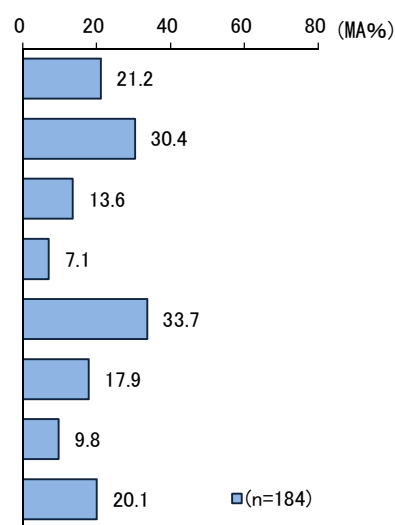
(n=557)

(誰から支えられているか)  
※支えられていると感じる人のみ回答



■(n=342)

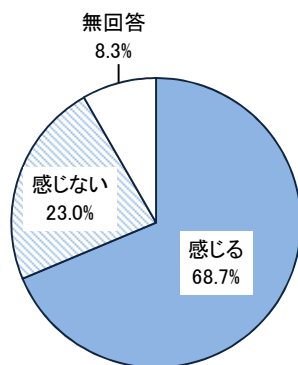
(誰に支えてほしいか)  
※支えられていると感じない人のみ回答



■(n=184)

【就学後調査】

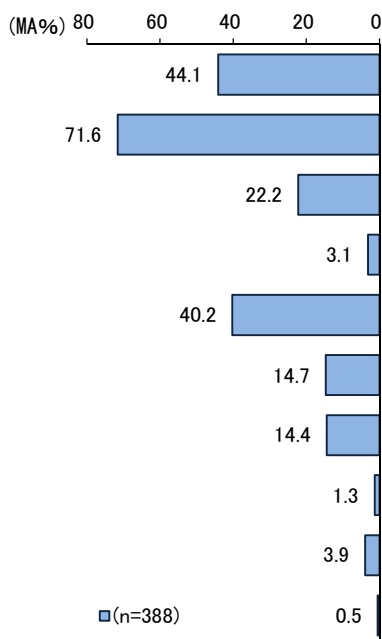
(支えられている実感の有無)



(n=565)

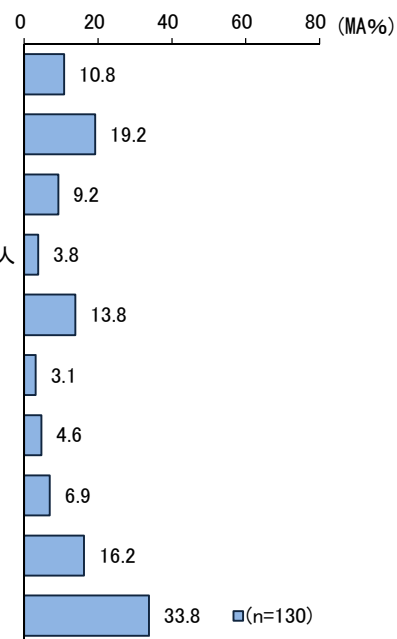
(誰から支えられているか)

※支えられていると感じる人のみ回答



(誰に支えてほしいか)

※支えられていると感じない人のみ回答

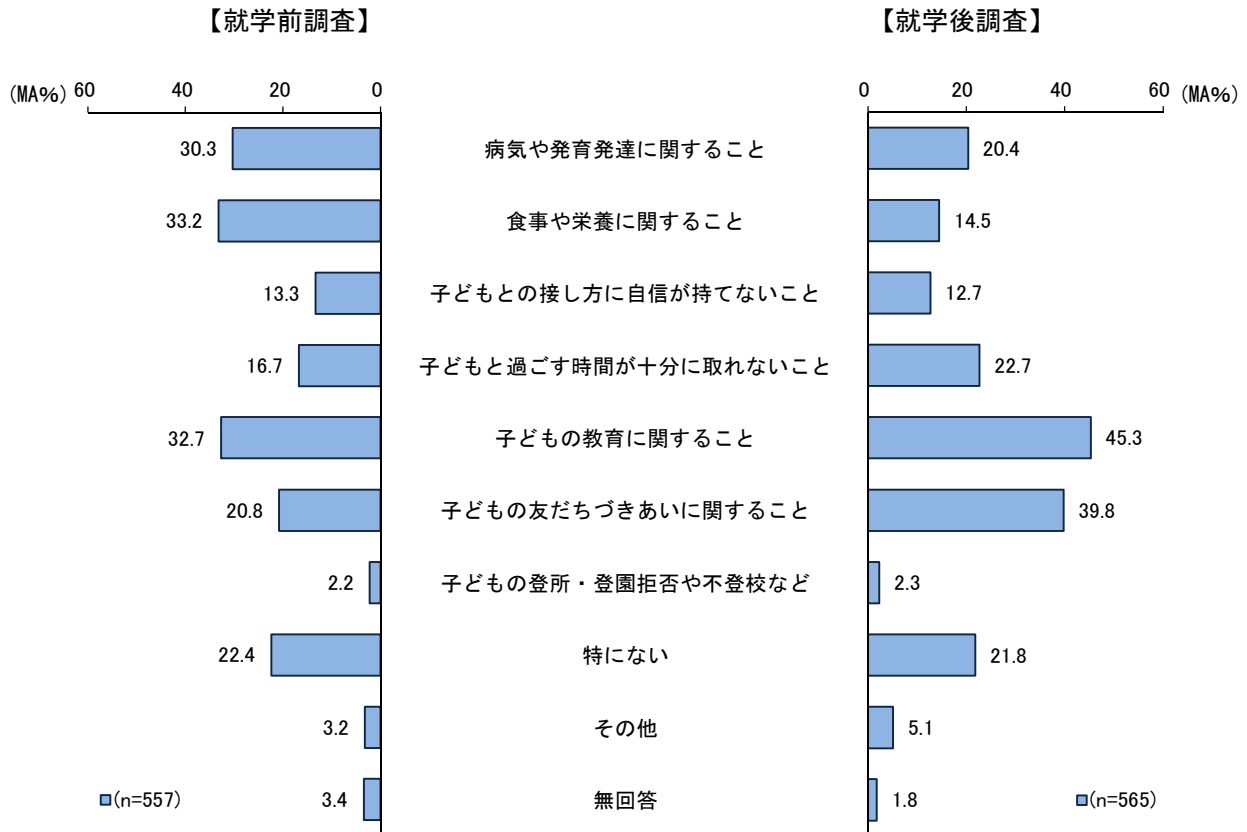


(12) 子育て全般について

① 子育てに関する悩み（子どもに関すること）

子どもに関する悩みについては、就学前調査では「食事や栄養に関すること」「子どもの教育に関すること」「病気や発育発達に関すること」がいずれも3割台となっています。

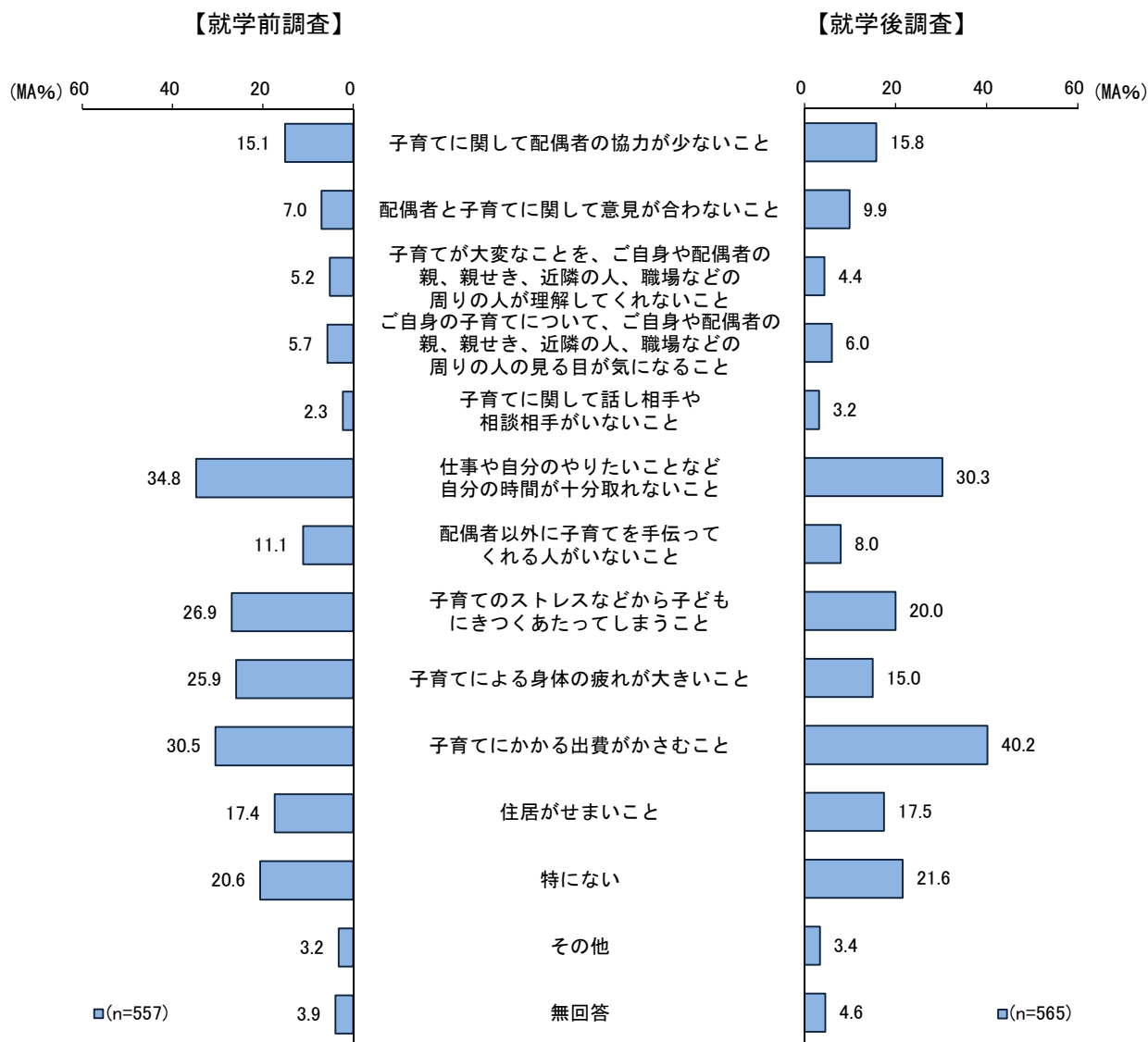
就学後調査では、「子どもの教育に関すること」の割合が4割台半ばで最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」が約4割となっています。



## ② 子育てに関する悩み（保護者に関すること）

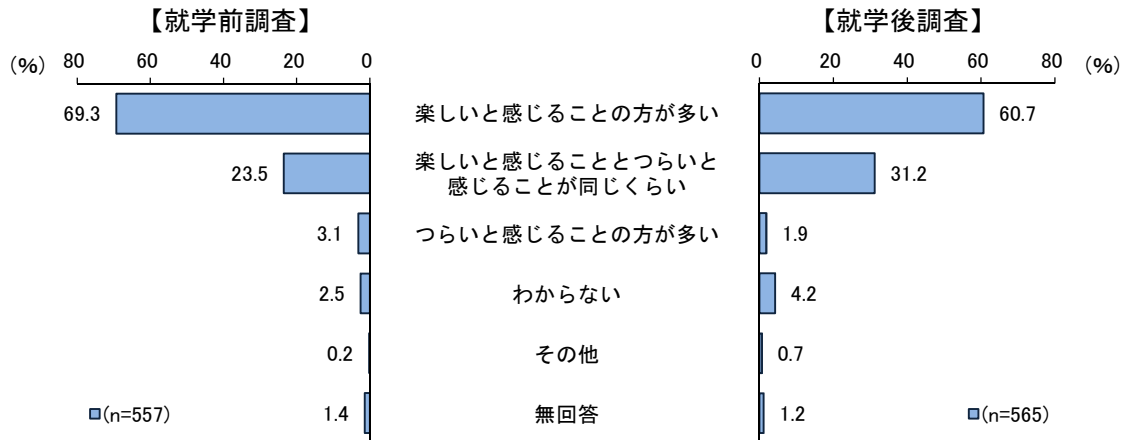
保護者自身に関する子育てについての悩みは、就学前調査では、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が3割台半ばで最も高く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が約3割、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」と「子育てによる身体の疲れが大きいこと」がともに2割台半ばとなっています。

就学後調査では、「子育てにかかる出費がかさむこと」の割合が約4割で最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が約3割となっています。



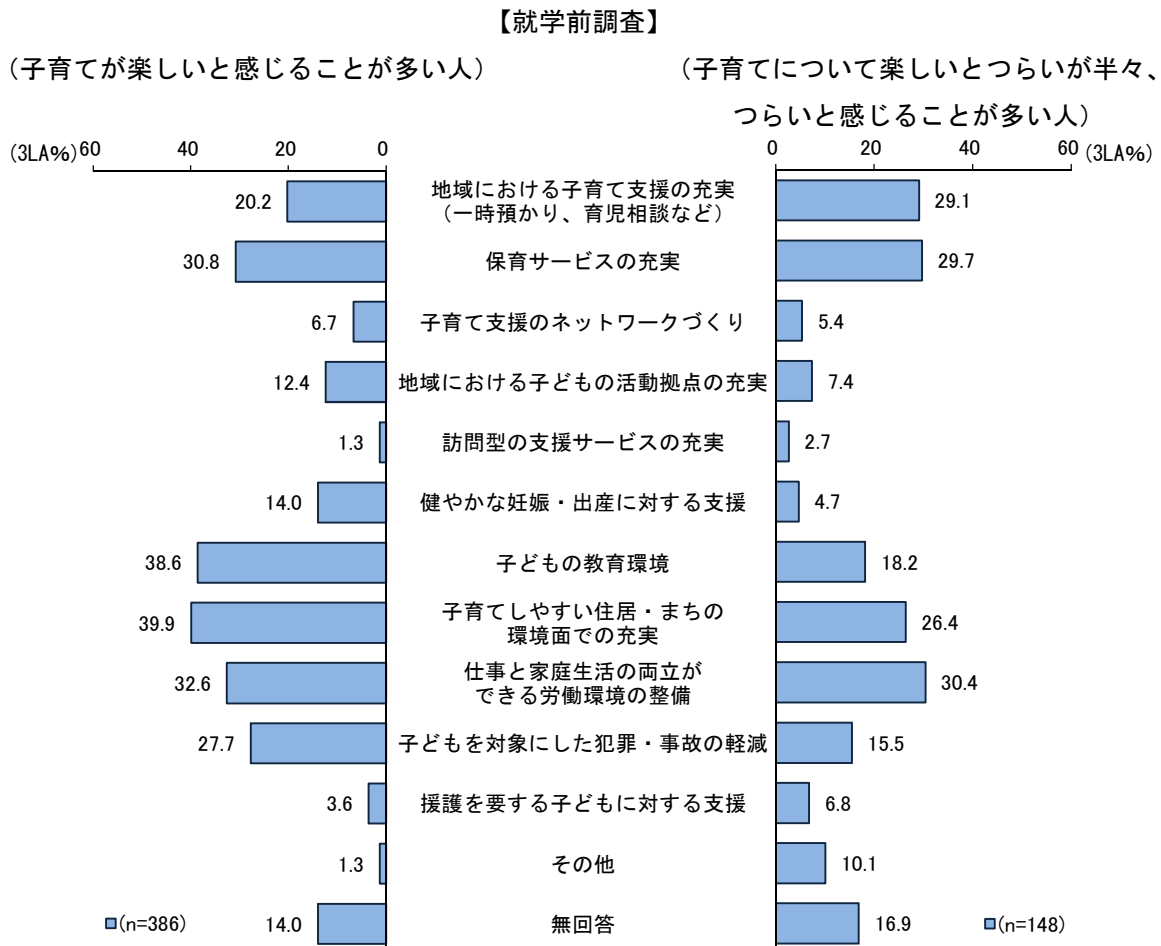
### ③ 子育てについての気持ち

就学前、就学後調査とも「楽しいと感じることの方が多い」の割合が最も高く、就学前調査では約7割、就学後調査では約6割となっています。



### ④ 有効だと考える子育て支援施策

就学前調査では、子育てが楽しいと感じる人では、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「子どもの教育環境」が4割近くと高くなっています。子育てについて楽しいとつらいが半々、つらいと感じることが多い人では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」「保育サービスの充実」「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」がいずれも約3割となっています。

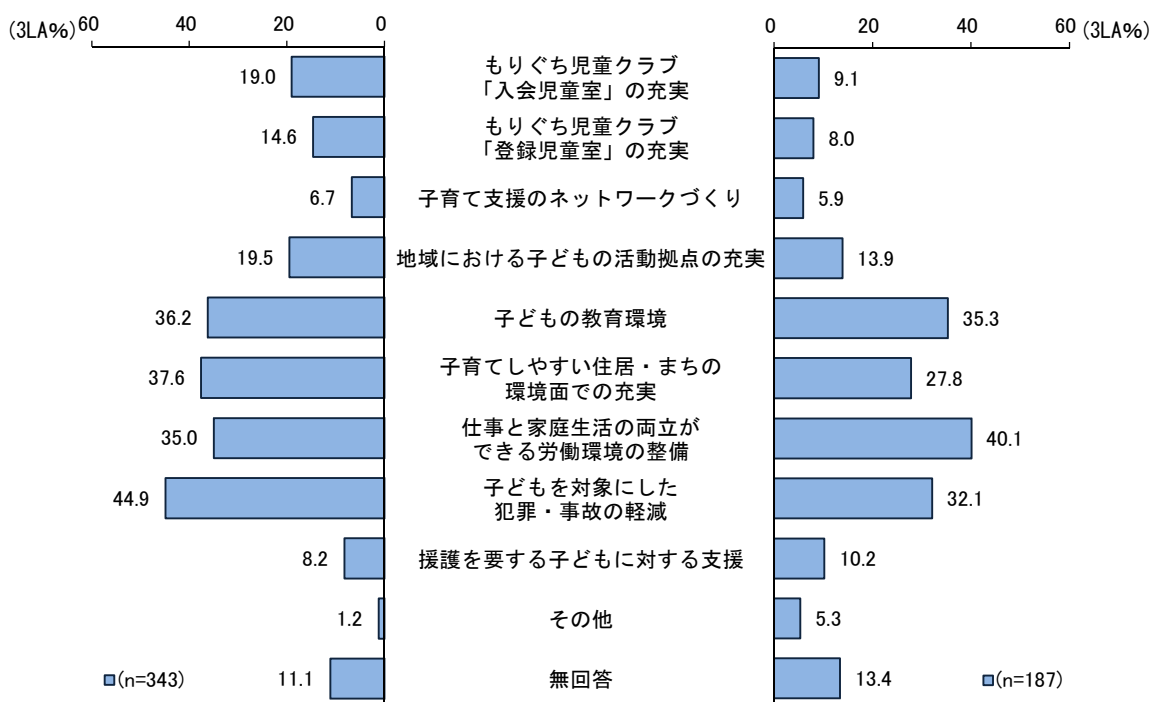




就学後調査では、子育てが楽しいと感じる人、子育てについて楽しいとつらいが半々、つらいと感じることが多い人とも、「子どもの教育環境」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」の4項目の割合が高くなっており、その中でも特に、子育てが楽しいと感じる人では「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」、子育てについて楽しいとつらいが半々、つらいと感じることが多い人では「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」の割合が高くなっています。

## 【就学後調査】

(子育てが楽しい人)

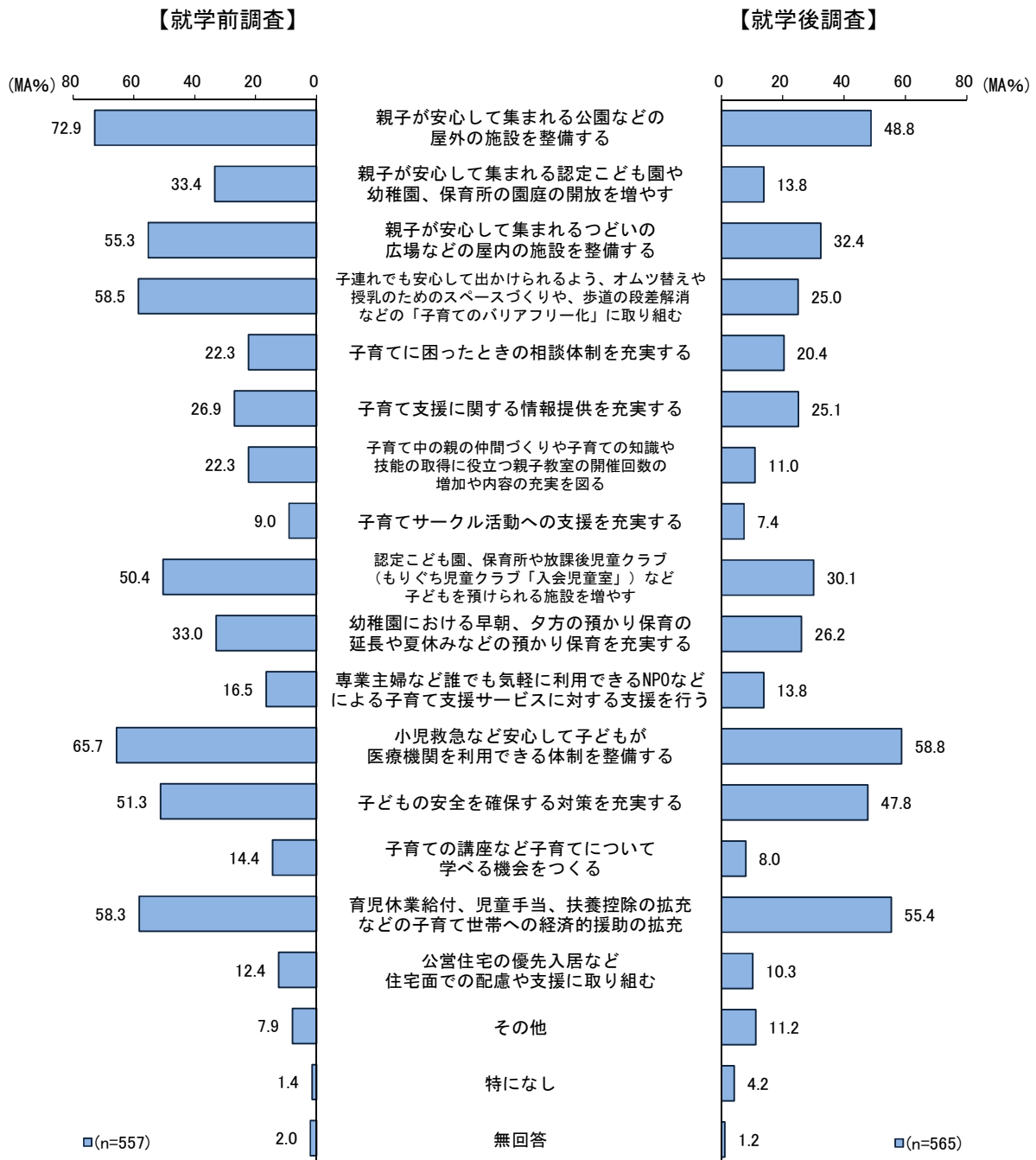
(子育てについて楽しいとつらいが半々、  
つらいと感じることが多い人)

(13) 行政への要望

① 充実してほしい子育て支援サービス

就学前調査では、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が7割強で最も高く、次いで「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が6割台半ばとなっています。

就学後調査では、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」と「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が5割台、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」と「子どもの安全を確保する対策を充実する」が4割台となっています。



## (14) 自由意見（主な意見の抜粋）

## ■ 就学前の教育・保育サービスについて

就学前調査	件数
待機児童の解消、保育施設を拡充させてほしい	56件
保育料の無償化はありがたい	17件
障がいのある子どもへの支援を考えてほしい	7件
保育園、幼稚園に満足している、感謝している	6件
保育士、幼稚園教諭の質の向上、人員確保を図ってほしい	6件
安心して預けられる保育環境を整えてほしい、施設整備・改修をしてほしい	4件
夜間保育、休日保育、一時預かり等の施設を充実させてほしい、料金を下げてほしい	4件
支給認定ごとの給食費の料金格差をなくしてほしい、補助金の所得格差をなくしてほしい	2件
病児・病後児保育施設を充実させてほしい	1件
保育園・幼稚園で最低限のしつけをしてほしい、教育内容を充実させてほしい	1件
認定こども園の保育時間を長くしてほしい、土曜日も利用しやすくしてほしい	1件
その他	13件

就学後調査	件数
障がいのある子どもへの支援を考えてほしい	7件
待機児童の解消、保育施設を拡充させてほしい	6件
病児・病後児保育施設を充実させてほしい	5件
保育士、幼稚園教諭の質の向上、人員確保を図ってほしい	2件
認定こども園の保育時間を長くしてほしい、土曜日も利用しやすくしてほしい	1件
その他	6件

### ■ 市の子育て支援サービスについて

就学前調査	件数
市民保健センター、守口市子育て支援センターは遠くて利用しにくい、身近な地域で増やしてほしい	9件
親同士、子ども同士の交流の場やイベントを増やしてほしい、平日以外も実施してほしい	8件
子育て支援の内容や利用可能な施設等、市のサービスについての情報を増やしてほしい、分かりやすくしてほしい	6件
気軽に相談できる窓口を増やしてほしい、色々な相談内容に対応してほしい、平日以外も相談窓口を開設してほしい	2件
習い事等、学習面の支援をしてほしい、身近で安価な習い事を市が提供してほしい	2件
他市に比べて子育て支援が遅れている、子育てしにくい、もっと支援を充実させてほしい	1件
図書館を充実させてほしい	1件
その他	9件

就学後調査	件数
図書館を充実させてほしい	10件
子育て支援の内容や利用可能な施設等、市のサービスについての情報を増やしてほしい、分かりやすくしてほしい	5件
市民保健センター、守口市子育て支援センターは遠くて利用しにくい、身近な地域で増やしてほしい	4件
習い事等、学習面の支援をしてほしい、身近で安価な習い事を市が提供してほしい	2件
子どもが色々な経験を積めるイベント（教室）を増やしてほしい	2件
他市に比べて子育て支援が遅れている、子育てしにくい、もっと支援を充実させてほしい	2件
気軽に相談できる窓口を増やしてほしい、色々な相談内容に対応してほしい、平日以外も相談窓口を開設してほしい	1件
仕事と子育てを両立できる環境を整えてほしい	1件
その他	1件

### ■ 遊びの環境について

就学前調査	件数
公園の充実、安全面・衛生面の確保、遊具やトイレ等の整備をしてほしい、未就園児の安全も確保してほしい	42件
ボール遊び等禁止行為が多い、のびのび遊べる広い公園がほしい、緑豊かな家族連れで楽しめる公園がほしい	13件
休日・雨の日の子どもの遊び場、屋内施設を充実させてほしい	12件

就学後調査	件数
ボール遊び等禁止行為が多い、のびのび遊べる広い公園がほしい、緑豊かな家族連れで楽しめる公園がほしい	26件
公園の充実、安全面・衛生面の確保、遊具やトイレ等の整備をしてほしい、未就園児の安全も確保してほしい	18件
休日・雨の日の子どもの遊び場、屋内施設を充実させてほしい	8件
子ども同士で安心して集える場所を充実させてほしい	5件

### ■ 地域環境について

就学前調査	件数
歩道のない道が多く危険である、段差の解消、道路・歩道の整備をしてほしい	17件
車・バイク・自転車、公共マナーやルールを守らない人が多い、講習会を開いてほしい	8件
不審者・犯罪・事故が多いのが心配である、防犯カメラの設置・街灯を増やす等安心安全な地域づくりをしてほしい	6件
地域住民が子育てに理解・協力できる体制を整えてほしい、地域住民との関わりが持てるような環境にしてほしい	2件
緑・自然の多い環境にしてほしい、街をきれいにしてほしい	1件

就学後調査	件数
歩道のない道が多く危険である、段差の解消、道路・歩道の整備をしてほしい	8件
不審者・犯罪・事故が多いのが心配である、防犯カメラの設置・街灯を増やす等安心安全な地域づくりをしてほしい	8件
車・バイク・自転車、公共マナーやルールを守らない人が多い、講習会を開いてほしい	3件
地域住民が子育てに理解・協力できる体制を整えてほしい、地域住民との関わりが持てるような環境にしてほしい	2件
通学路の安全を確保してほしい	2件

### ■ ワーク・ライフ・バランスについて

就学前調査	件数
働いているため育児に時間が取れずストレスがある、仕事と子育ての両立が難しい	2件
各職場が子育てしている母親や家庭にもっと理解・配慮してほしい、休日出勤やサービス残業がある	2件
働いているため育児に時間が取れないが、一緒にいる時は充実した時間を過ごせるように心掛けている	1件

就学後調査	件数
働いているため育児に時間が取れずストレスがある、仕事と子育ての両立が難しい	3件
各職場が子育てしている母親や家庭にもっと理解・配慮してほしい、休日出勤やサービス残業がある	2件

### ■ 経済的負担の軽減について

就学前調査	件数
経済支援を充実させ子育てしやすい市にしてほしい、所得制限なしの経済的支援をしてほしい	15件
子ども医療費助成制度を充実させてほしい、予防接種の無料範囲を拡大してほしい	5件
もっと子どもがほしいが経済的な理由で困難である、諦めた	3件

就学後調査	件数
子ども医療の期間を伸ばしてほしい、所得制限をなくしてほしい、予防接種の補助または無料にしてほしい	16件
経済支援を充実させ子育てしやすい市にしてほしい、所得制限なしの経済的支援をしてほしい	9件
教育費等の支援をしてほしい	4件
もっと子どもがほしいが経済的な理由で困難である、諦めた	1件
児童手当の支給額を増やしてほしい	1件

### ■ 小・中学校について

就学前調査	件数
小・中学校の学力向上を図ってほしい、守口市の学力レベルが低いため公立では不安がある	7件
小・中学校の耐震工事等、施設・設備整備をしてほしい	4件
中学校での給食を実施してほしい	1件
小・中学校の統廃合に不安・不満がある、再編成してほしい、情報がほしい	1件
その他	8件

就学後調査	件数
小・中学校の学力向上を図ってほしい、守口市の学力レベルが低いため公立では不安がある、塾に行かなくてもいいようにしてほしい、教育環境の改善を図ってほしい、放課後学習を増やしてほしい	19件
P T Aなどの保護者の負担を減らしてほしい	12件
小・中学校教員の質の向上を図ってほしい、教員は威厳を持ってほしい	7件
小・中学校の耐震工事等、施設・設備整備をしてほしい	6件
小・中学校の統廃合に不安・不満がある、再編成してほしい、情報がほしい	4件
保護者の付き添いが大変	3件
支援学級をもっと充実してほしい	2件
中学校での給食を実施してほしい	1件
その他	5件

## ■ もりぐち児童クラブについて

就学前調査	件数
学童保育を充実させてほしい、質の向上を図ってほしい	2件
学童保育の時間を延長してほしい、開始時間を早くしてほしい	1件

就学後調査	件数
学童保育を充実させてほしい、質の向上を図ってほしい	10件
学童保育・児童クラブの時間を延長してほしい、開始時間を早くしてほしい	8件
学童保育・児童クラブは低学年だけでなく高学年まで受け入れてほしい	3件
児童クラブは外で遊べない・厳しく言われる等の理由で子どもが行きたがらない	3件
その他	5件